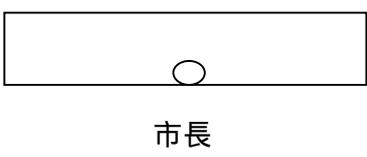
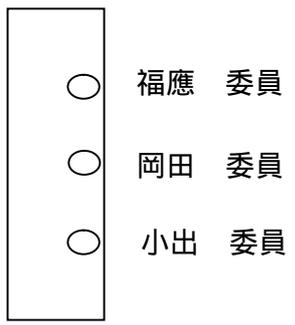
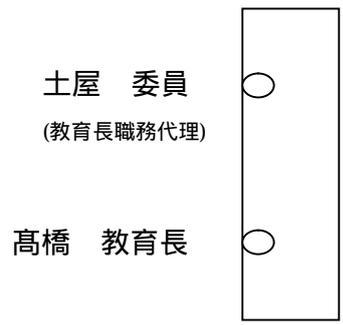
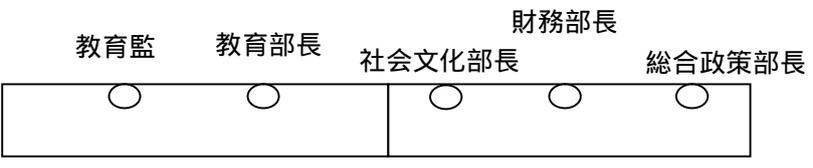
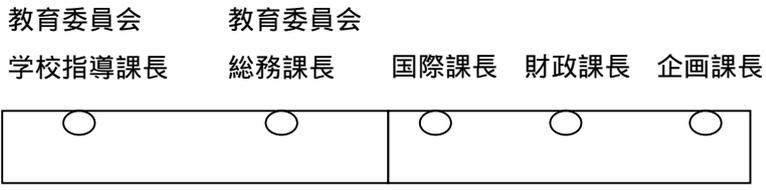
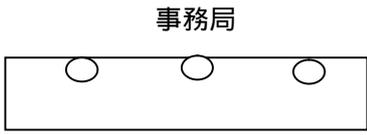


第2回総合教育会議配席図

出入口



出入口

外国人児童及び生徒の生活学習支援について

1. 外国人人口 10,708 人 (H29.12.1 現在)

1 ブラジル人 3,435 人 (32.1%)	2 フィリピン人 1,761 人 (16.5%)	3 中国人 1,747 人 (16.3%)	4 韓国人 1,284 人 (12.0%)	5 ベトナム人 970 人 (9.1%)	6 その他 1,511 人 (14.1%)
----------------------------	-----------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------

定住者が多い(自動車関係の仕事に就いているブラジル人市民、日本人と婚姻をして来日した中国人市民、フィリピン人市民など)

2. 愛知県外国人県民アンケート調査(愛知県実施)

【実施時期】 平成 28 年 11 月 22 日～12 月 13 日

【対 象】 愛知県内で外国人県民の多い上位 16 市に居住する満 20 歳以上の外国人県民を無作為抽出(岡崎市内:440 人)

【回 収 率】 岡崎市 35.9%(実対象者 432 人のうち、155 人回答)

質問項目「子どもについて」(一部抜粋)	回 答
子どもの有無	「日本にいる」…59 人(38.1%) 「日本にいる子どもの年齢」6～15 歳…27 人(45.8%)
子どもと会話する言語(子が 18 歳以下)	「日本語を使う(いつも・どちらかといえば)」…26 人(44%)
子どもに望む進路 (＼)	「日本の大学・大学院を卒業」…32 人(54.2%)
子育てに関する困難 (＼)	「保育所や学校からのお知らせや書類を理解できないこと」…13 人(22%)
通学状況(子が 6 歳～15 歳)	「行っていない(途中やめた含む)」…1 人(3.7%) 「学校に行っていない理由」(複数回答) 行かせたい学校が近くにない、経済的に苦しい、言葉が通じない、授業に追いつけない、いじめや差別が心配

3. 生活学習支援の提案

アンケート調査結果から、学校生活を継続するのが難しい状況にある児童・生徒に対して支援、施策を講じる必要がある。

土日など学校生活以外の時間に民間や NPO との協働で親子を対象にした日本語教室や母語教室の開催

小学校入学後スムーズに学校生活を送れるようにするための入学前のプレスクールの開催

親に対する日本語教育の重点的な実施

教育委員会と市との役割分担、連携方法を検討

役割分担：在校時間内：教育委員会 在校時間外：国際課
連携方法：外国人児童生徒の情報共有、国際課主催事業の各校への周知 など

あいちけんがいこくじんけんみんあんけーとちょうさ
愛知県外国人県民アンケート調査

ほうこくしょ おかざきし
報告書【岡崎市】



へいせい ねん ねん がつ
平成29年(2017年)2月

あいちけん
愛知県

* * * * * 目次 * * * * *

I ちょうさがいよう 調査概要 3

II ちょうさけっか 調査結果 5

1 : かいとうしゃ ぞくせい 回答者の属性

① せいべつ ねんれい こくせき きょじゅうち ①性別・年齢・国籍・居住地 5

② しゅつしんこく ②出身国 8

③ ざいりゅうしかく ③在留資格 8

④ たいにちねんすう ④滞日年数 9

⑤ たいにちよてい ⑤滞日予定 10

⑥ どうきよしや ⑥同居者 11

⑦ けっこんあいて こくせき ⑦結婚相手の国籍 12

⑧ げんざいふあん ⑧現在不安なこと 13

⑨ そうだんさき ⑨相談先 14

⑩ じょうほうにゆうしゅさき ⑩情報入手先 15

⑪ せたいげっしゅう ⑪世帯月収 16

2 : にほんごのうりよく などについて

① にほんごのうりよく ①日本語能力 17

② よめるもじ ②読める文字 18

③ にほんご がくしゅうじょうきょう ③日本語の学習状況 19

④ にほんご こま ぼめん ④日本語で困る場面 20

⑤ えいごのうりよく ⑤英語能力 21

3 : しごと 仕事について

① しゅうしょく てんしょく かん こんなん ①就職や転職に関する困難 22

② げんざい しごと ②現在の仕事について 23

4 : じゅうきよ 住居について

① じゅうきよけいたい ①住居形態 25

② いえ さが とき こま ②家を探した時に困ったこと 26

5 :	子どもについて	
①	子どもの有無	27
②	子どもと会話する言語 (日本に18歳以下の子どもがいる方)	28
③	子どもに望む進路 (日本に18歳以下の子どもがいる方)	28
④	子育てに関する困難 (日本に18歳以下の子どもがいる方)	29
⑤	子どもの預け先 (日本に0歳から6歳の子どもがいる方)	30
⑥	通学状況 (日本に6歳から15歳の子どもがいる方)	31
⑦	普段の子どもの生活 (日本に15歳から18歳の子どもがいる方)	32
6 :	地震などの災害について	
①	この地域で地震が発生する可能性について	33
②	災害への備え	34
③	防災訓練の参加経験	35
7 :	地域や日本人との関わりについて	
①	地域活動への参加状況	36
②	日本人と仲良くなったきっかけ	37
③	日本人との交流希望	37
8 :	車について	
①	車の所有状況	38
9 :	行政サービスについて	
①	保険や年金の加入状況	39
②	行政サービスや施設の認知	40
③	行政への要望	41

I : 調 査 概 要

① 調査目的

日本人県民と外国人県民が共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりを進めるために、外国人県民の現状及び課題、ニーズなどを把握し、施策推進の資料とします。

② 調査対象者

愛知県内で外国人県民の多い上位16市に居住する満20歳以上の外国人県民を無作為に8,000人抽出。(岡崎市では440人抽出)

【対象市】

岡崎市・名古屋市・豊橋市・一宮市・瀬戸市・半田市・春日井市・豊川市・碧南市・
刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・小牧市・稲沢市・知立市

③ 調査方法と調査期間

郵送調査およびWEB調査
(調査票及びWEB調査用のログインIDを郵送し、後日調査票を返送するか、WEB上で回答。)
平成28年11月22日～同年12月13日

④ 主な調査項目

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| ・ 回答者の属性
(性別・年齢・国籍・居住地など) | ・ 子どもについて |
| ・ 日本語能力などについて | ・ 地震などの災害について |
| ・ 仕事について | ・ 地域や日本人との関わりについて |
| ・ 住居について | ・ 車について |
| | ・ 行政サービスについて |

⑤ 調査票言語

英語、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語、日本語(ふりがな付き)の調査票を使用しました。

⑥ 回収率

対象者8,000人中の回収率 32.5% (対象者数8,000人中2,603人)

(岡崎市では対象者440人中の回収率35.2% (対象者数440人中155人))

実質回収率 33.4%

(転居等で調査票が届かなかった対象者を除いた実対象者数7,782人中2,603人)

(岡崎市では35.9%(実対象者432人中155人))

実質回収率

対象者数 A	転居等 B	実対象者数 C	回答者数			回収率 F/C
			郵送 D	WEB E	計 F=D+E	
8,000人	218人	7,782人	2,203人	400人	2,603人	33.4%

⑦ 報告書の表記について

本報告書の中の図の数値は、構成比(回答者数を母数(N=またはn=で表示)にした比率)を表しています。

構成比は小数点以下第2位で四捨五入しているため、表示した構成比の合計が100%にならない場合があります。

複数回答の表は「(複数回答)」、回答数に上限がある場合は「(回答〇つまで)」と表示しています。複数回答の比率の合計は100%を超えます。

Ⅱ： ちょう さ けっ か 調 査 結 果

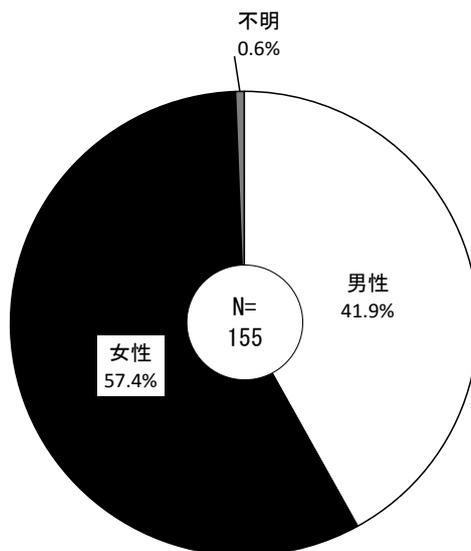
かいとうしゃ そくせい 1：回答者の属性

せいべつ ねんれい こくせき きょじゅうち ①性別・年齢・国籍・居住地

- Q1. あなたの性別を教えてください。
Q2. あなたの年齢は次のどれにあたりますか。
Q3. あなたの国籍は次のどれですか。
Q4. あなたは現在何市に住んでいますか。

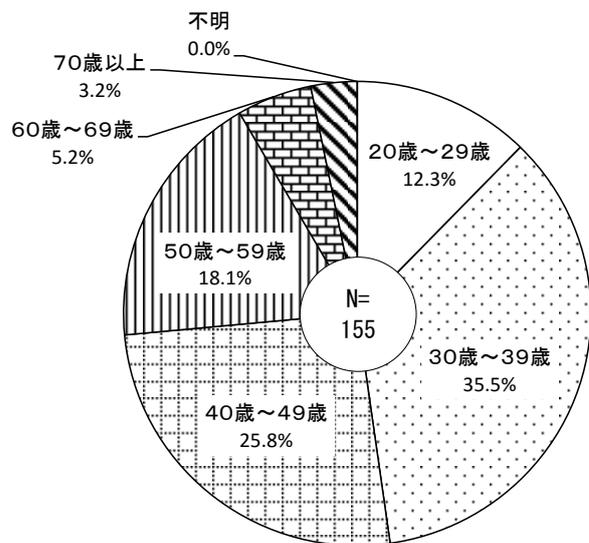
せいべつ
性別

N=	男性	女性	不明
155	65	89	1
100.0	41.9	57.4	0.6



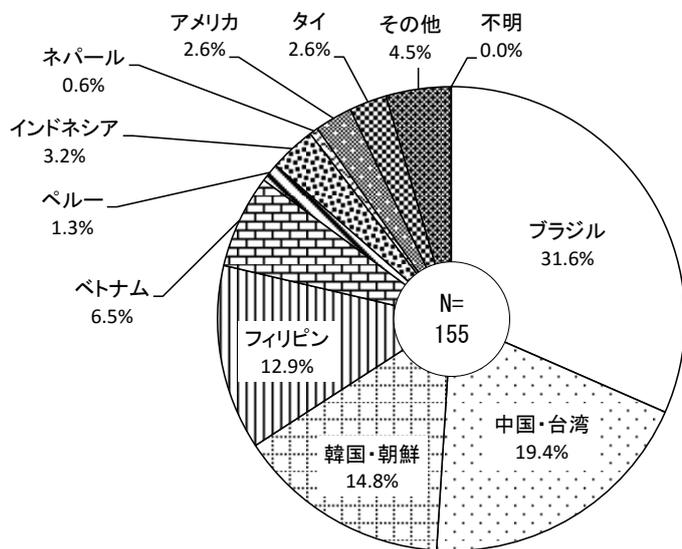
ねんれい
年齢

N=	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳～ 69歳	70歳以上	不明
155	19	55	40	28	8	5	0
100.0	12.3	35.5	25.8	18.1	5.2	3.2	0.0



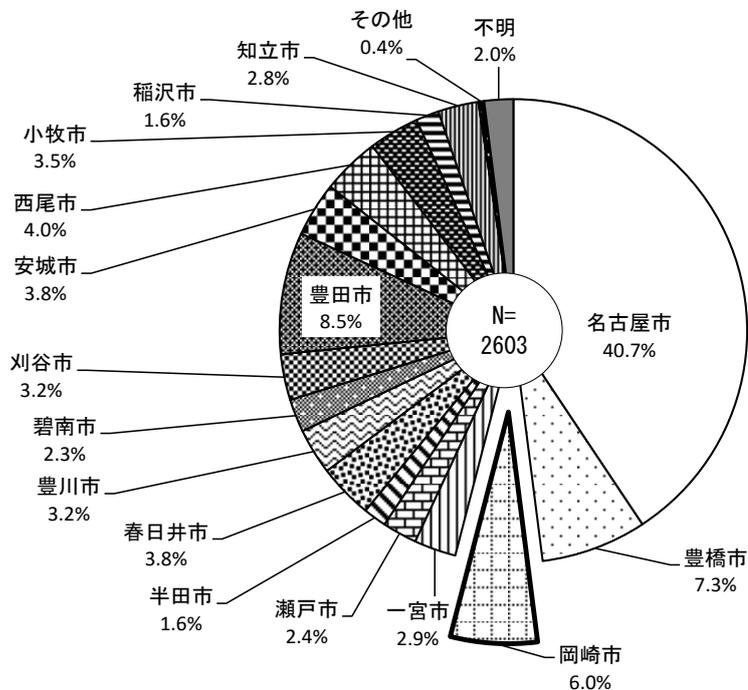
こくせき
国籍

N=	ブラジル	中国・台湾	韓国・朝鮮	フィリピン	ベトナム	ペルー	インド ネシア	ネパール	アメリカ	タイ	その他	不明
155	49	30	23	20	10	2	5	1	4	4	7	0
100.0	31.6	19.4	14.8	12.9	6.5	1.3	3.2	0.6	2.6	2.6	4.5	0.0



きょじゅうち あいちけんぜんたい けっか
居住地 (愛知県全体の結果)

N=	名古屋市	豊橋市	岡崎市	一宮市	瀬戸市	半田市	春日井市	豊川市	碧南市
2603	1060	190	155	76	63	42	98	84	59
100.0	40.7	7.3	6.0	2.9	2.4	1.6	3.8	3.2	2.3
	刈谷市	豊田市	安城市	西尾市	小牧市	稲沢市	知立市	その他	不明
	84	220	100	103	92	42	72	10	53
	3.2	8.5	3.8	4.0	3.5	1.6	2.8	0.4	2.0

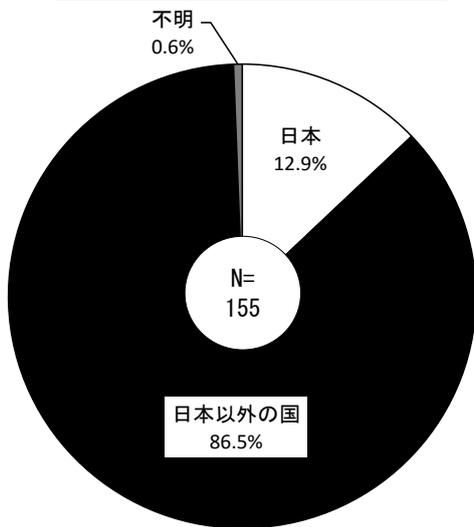


しゅっしんこく
②出身国

Q5. あなたが生まれた国はどこですか。

しゅっしんこく
出身国

N=	日本	日本 以外の国	不明
155	20	134	1
100.0	12.9	86.5	0.6

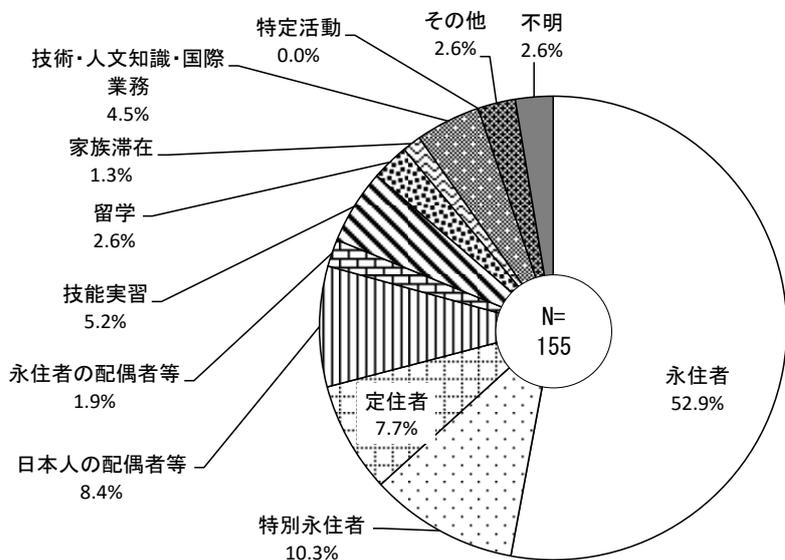


ざいりゅうしかく
③在留資格

Q6. あなたの在留資格は次のどれですか。

ざいりゅうしかく
在留資格

N=	永住者	特別永住者	定住者	日本人の 配偶者等	永住者の 配偶者等	技能実習	留学	家族滞在	技術・人文 知識・国際 業務	特定活動	その他	不明
155	82	16	12	13	3	8	4	2	7	0	4	4
100.0	52.9	10.3	7.7	8.4	1.9	5.2	2.6	1.3	4.5	0.0	2.6	2.6

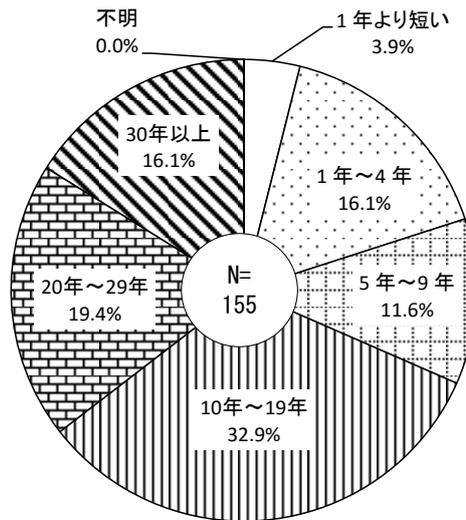


たいにちねんすう
④滞日年数

Q7. あなたは今まで、何年日本に住んでいますか。
何回も来日された方は合計した年数で教えてください。

たいにちねんすう
滞日年数

N=	1年より短い	1年～4年	5年～9年	10年～19年	20年～29年	30年以上	不明
155	6	25	18	51	30	25	0
100.0	3.9	16.1	11.6	32.9	19.4	16.1	0.0



たいにちよてい
⑤滞日予定

Q8. あなたは今後も日本に住み続ける予定ですか。

⌋（「いつかは帰国する予定である」と回答の方）

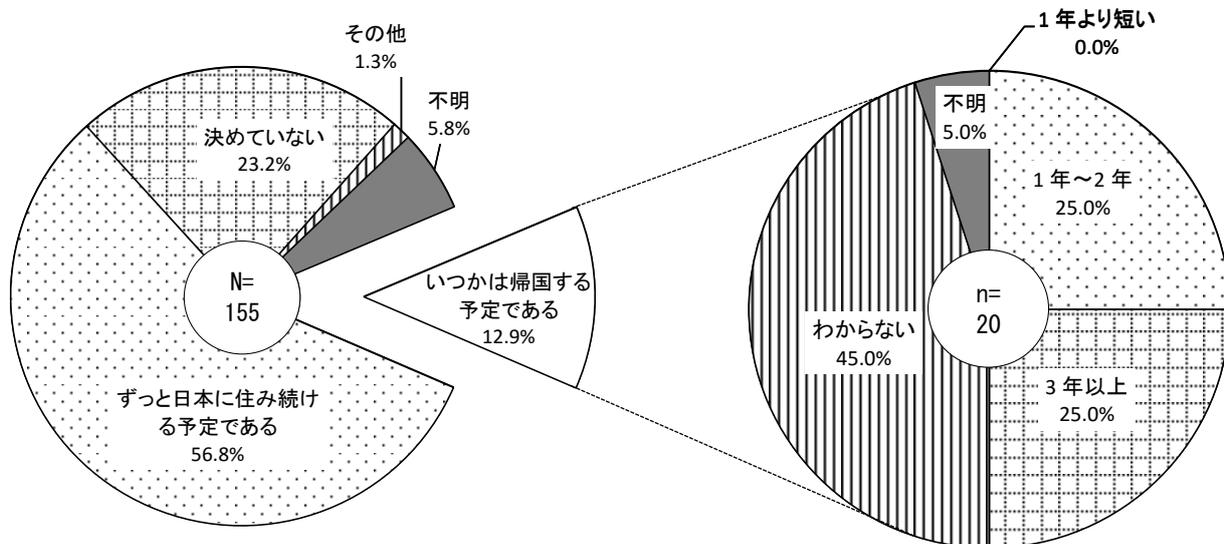
Q8-1 今後、日本にどれくらいの期間、住む予定ですか？

たいにちよてい
滞日予定

N=	いつかは帰国する予定である	ずっと日本に住み続ける予定である	決めていない	その他	不明
155	20	88	36	2	9
100.0	12.9	56.8	23.2	1.3	5.8

たいにちよていきかん
滞日予定期間

n=	1年より短い	1年～2年	3年以上	わからない	不明
20	0	5	5	9	1
100.0	0.0	25.0	25.0	45.0	5.0

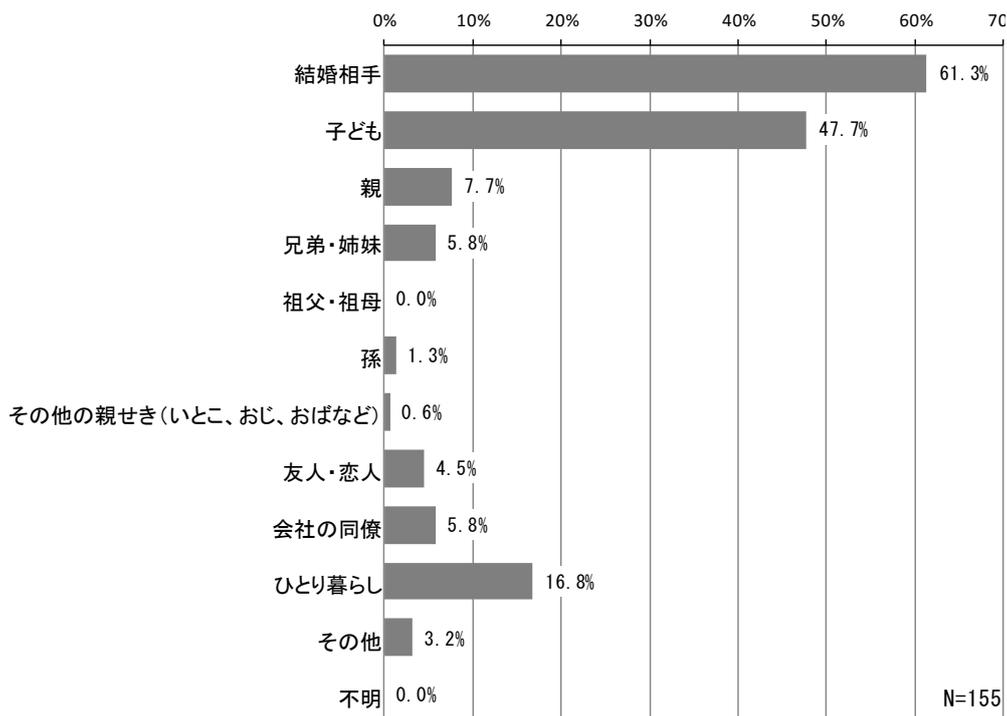


どうきょしゃ
⑥同居者

Q9. 現在、^{げんざい}誰と^{だれ}一緒に^{いっしょ}住んで^すいますか。

どうきょしゃ ふくすうかいとう
同居者 (複数回答)

N=	結婚相手	子ども	親	兄弟・姉妹	祖父・祖母	孫	その他の親せき(いとこ、おじ、おばなど)	友人・恋人	会社の同僚	ひとり暮らし	その他	不明
155	95	74	12	9	0	2	1	7	9	26	5	0
100.0	61.3	47.7	7.7	5.8	0.0	1.3	0.6	4.5	5.8	16.8	3.2	0.0

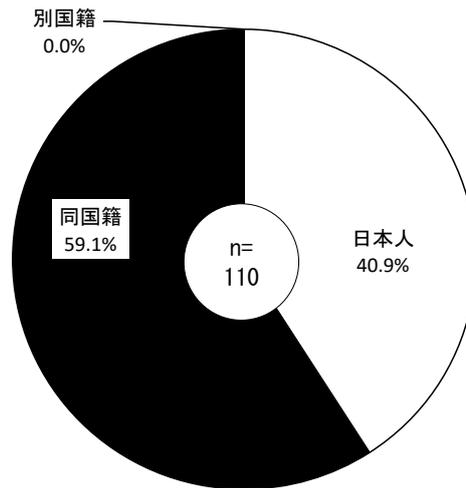


けっこんあいて こくせき
⑦結婚相手の国籍

Q10. 結婚している方にお聞きします。あなたの結婚相手の国籍は何ですか。

けっこんあいて こくせき
結婚相手の国籍

n=	日本人	同国籍	別国籍
110	45	65	0
100.0	40.9	59.1	0.0



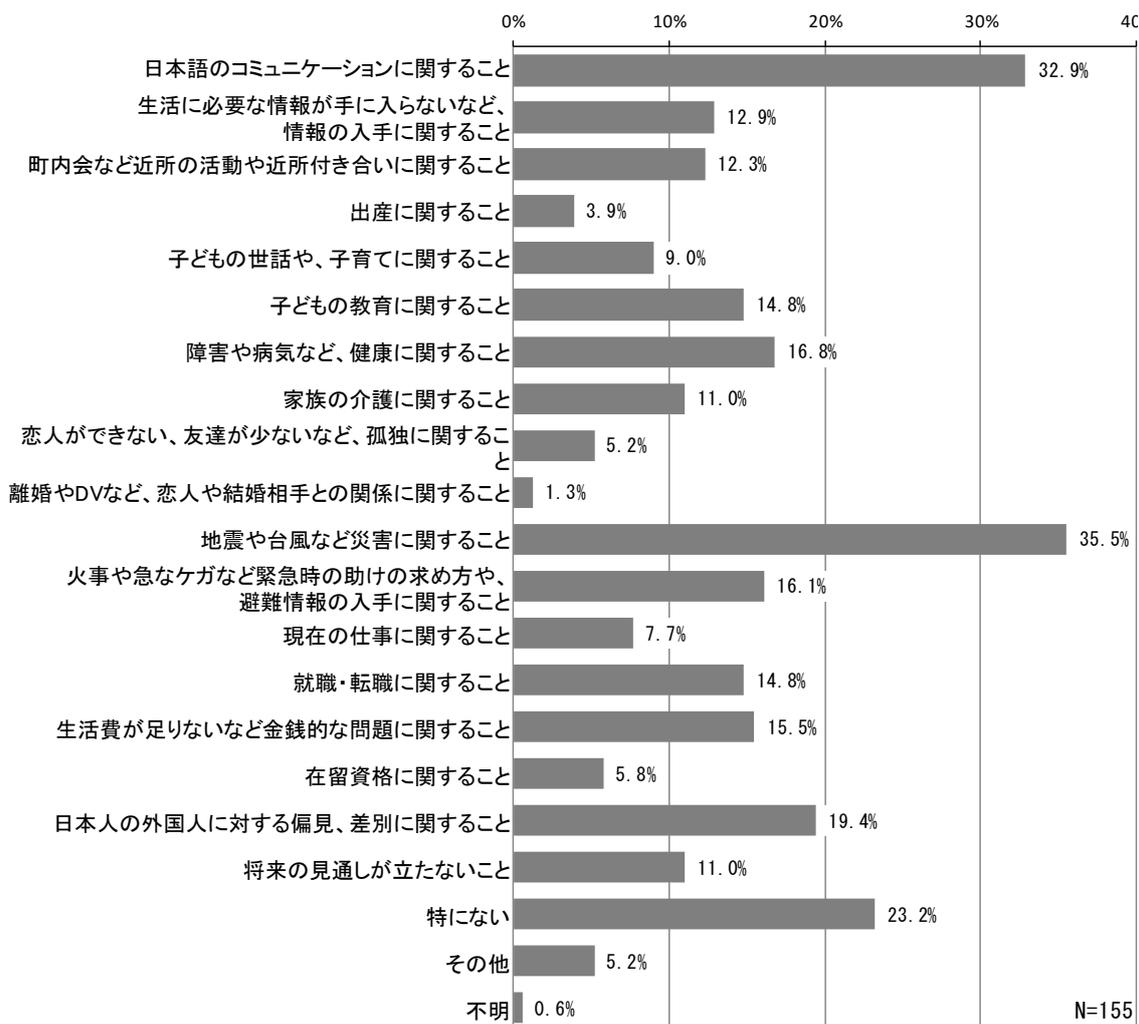
※無回答及び「その他」の記述内容が現在未婚であることを示すものを除いた110件を調査対象としています。

げんざいふあん
⑧現在不安なこと

Q11. あなたが**現在不安**に感じていること、**困**っていることはありますか。

げんざいふあん ふくすうかいとう
現在不安なこと（複数回答）

N=	日本語のコミュニケーションに関すること	生活に必要な情報が手に入らないなど、情報の入手に関すること	町内会など近所の活動や近所付き合いに関すること	出産に関すること	子どもの世話や、子育てに関すること	子どもの教育に関すること	障害や病気など、健康に関すること	家族の介護に関すること	恋人ができない、友達が少ないなど、孤独に関すること	離婚やDV（ドメスティック・バイオレンス）など、恋人や結婚相手との関係に関すること	地震や台風など災害に関すること
155 100.0	51 32.9	20 12.9	19 12.3	6 3.9	14 9.0	23 14.8	26 16.8	17 11.0	8 5.2	2 1.3	55 35.5
	火事や急なケガなど緊急時の助けの求め方や、避難情報の入手に関すること	現在の仕事に関すること	就職・転職に関すること	生活費が足りないなど金銭的な問題に関すること	在留資格に関すること	日本人の外国人に対する偏見、差別に関すること	将来の見通しが立たないこと	特にない	その他	不明	
	25 16.1	12 7.7	23 14.8	24 15.5	9 5.8	30 19.4	17 11.0	36 23.2	8 5.2	1 0.6	

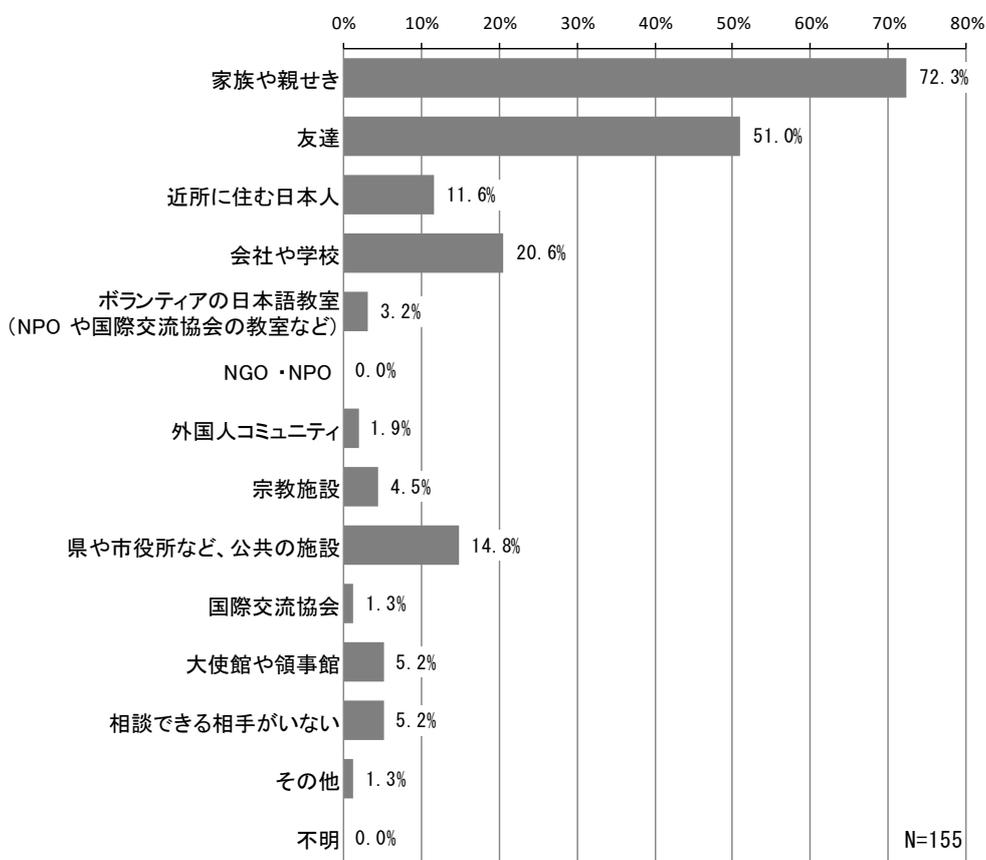


⑨ **相談先**

Q12. あなたが日常生活で困った時に相談するのはどこ（または誰）ですか。

相談先（複数回答）

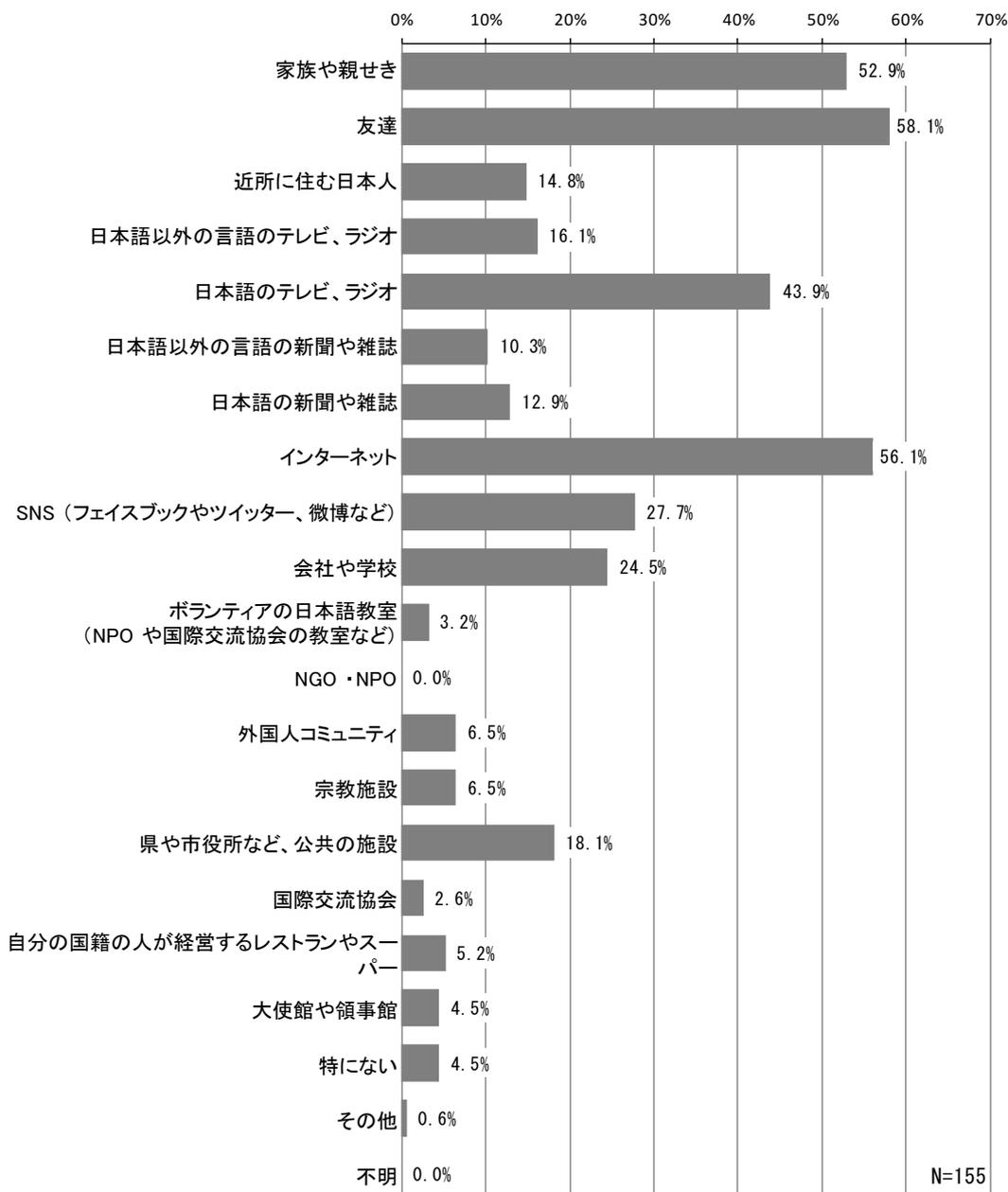
N=	家族や親せき	友達	近所に住む日本人	会社や学校	ボランティアの日本語教室(NPOや国際交流協会の教室など)	NGO・NPO	外国人コミュニティ	宗教施設	県や市役所など、公共の施設	国際交流協会	大使館や領事館	相談できる相手がない	その他	不明
155	112	79	18	32	5	0	3	7	23	2	8	8	2	0
100.0	72.3	51.0	11.6	20.6	3.2	0.0	1.9	4.5	14.8	1.3	5.2	5.2	1.3	0.0



Q13. あなたは何を通して生活に必要な情報を得ていますか。

じょうほうにゆうしゆさき ふくすうかいとう
情報入手先 (複数回答)

N=	家族や親せき	友達	近所に住む日本人	日本語以外の言語のテレビ、ラジオ	日本語のテレビ、ラジオ	日本語以外の言語の新聞や雑誌	日本語の新聞や雑誌	インターネット	SNS (フェイスブックやツイッター、微博など)	会社や学校	ボランティアの日本語教室 (NPO や国際交流協会の教室など)
155 100.0	82 52.9	90 58.1	23 14.8	25 16.1	68 43.9	16 10.3	20 12.9	87 56.1	43 27.7	38 24.5	5 3.2
	NGO・NPO	外国人コミュニティ	宗教施設	県や市役所など、公共の施設	国際交流協会	自分の国籍の人が経営するレストランやスーパー	大使館や領事館	特にない	その他	不明	
	0 0.0	10 6.5	10 6.5	28 18.1	4 2.6	8 5.2	7 4.5	7 4.5	1 0.6	0 0.0	

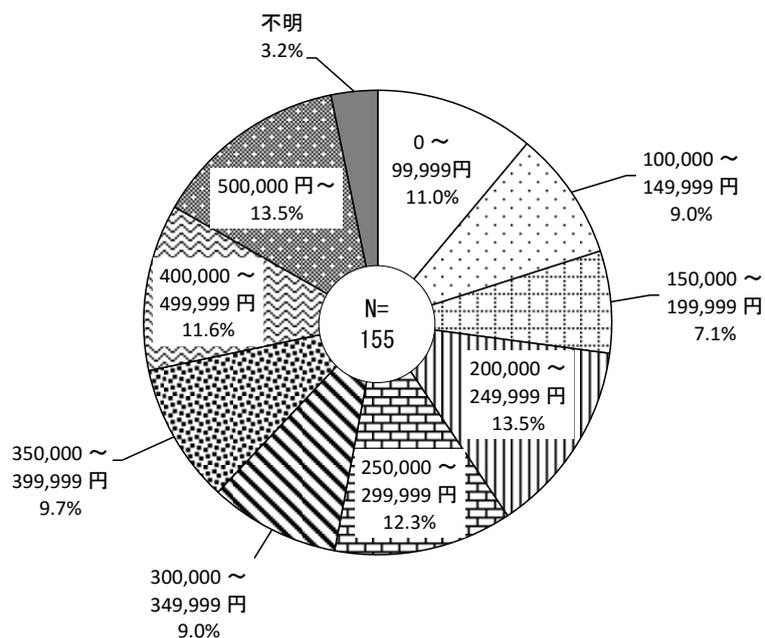


せたいげっしゅう
⑪世帯月収

Q14. あなたの家族全体の月収はだいたいいくらですか。
 (一緒に住んでいる家族の月収を合計した金額)

せたいげっしゅう
世帯月収

N=	0 ~ 99,999円	100,000 ~149,999 円	150,000 ~199,999 円	200,000 ~249,999 円	250,000 ~299,999 円	300,000 ~ 349,999 円	350,000 ~399,999 円	400,000 ~499,999 円	500,000 円~	不明
155	17	14	11	21	19	14	15	18	21	5
100.0	11.0	9.0	7.1	13.5	12.3	9.0	9.7	11.6	13.5	3.2



にほんごのうりよく 2:日本語能力などについて

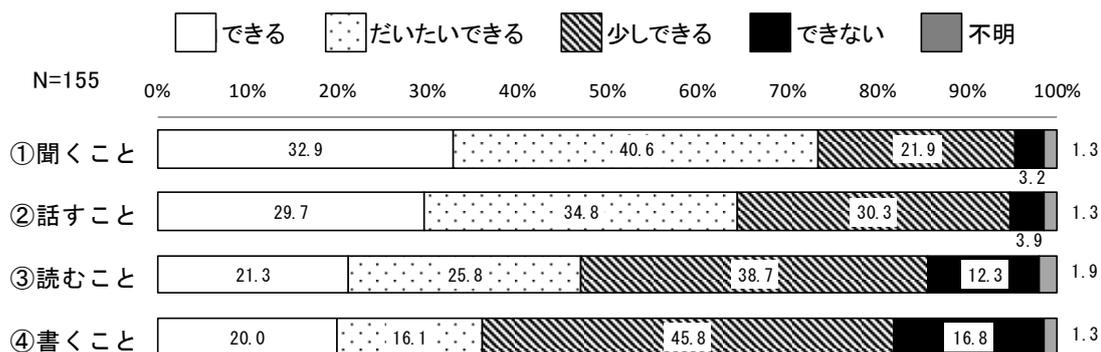
にほんごのうりよく ①日本語能力

Q15. あなたの日本語能力について教えてください。

①聞くこと ②話すこと ③読むこと ④書くこと

にほんごのうりよく 日本語能力

	N=	できる	だいたいできる	少しできる	できない	不明
①聞くこと	155 100.0	51 32.9	63 40.6	34 21.9	5 3.2	2 1.3
②話すこと	155 100.0	46 29.7	54 34.8	47 30.3	6 3.9	2 1.3
③読むこと	155 100.0	33 21.3	40 25.8	60 38.7	19 12.3	3 1.9
④書くこと	155 100.0	31 20.0	25 16.1	71 45.8	26 16.8	2 1.3

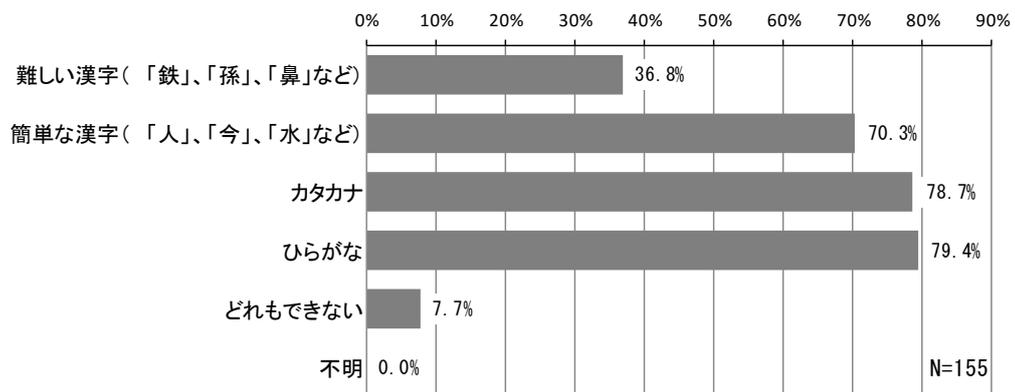


② 読める文字

Q16. あなたは、どの文字を読むことができますか。

読める文字 (複数回答)

N=	難しい漢字 ('鉄'、 '孫'、'鼻' など)	簡単な漢字 ('人'、 '今'、'水' など)	カタカナ	ひらがな	どれもでき ない	不明
155	57	109	122	123	12	0
100.0	36.8	70.3	78.7	79.4	7.7	0.0

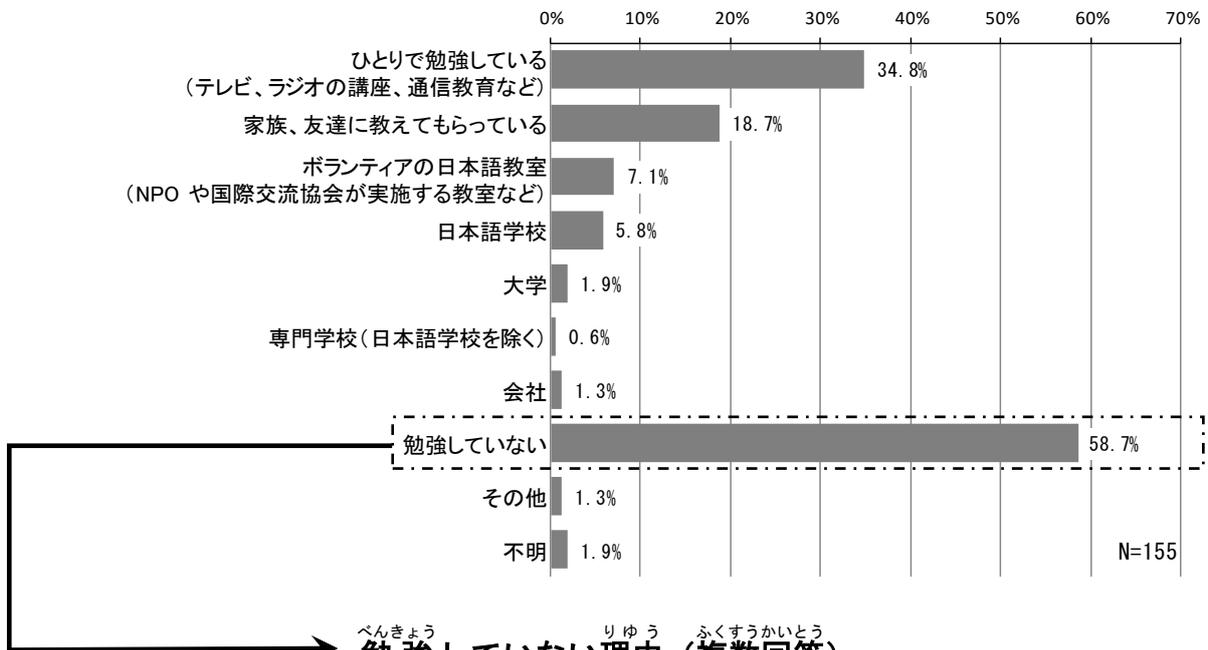


にほんご がくしゅうじょうきょう
③日本語の学習状況

Q17. あなたは現在どこで日本語を勉強していますか。
 L (「勉強していない」と回答の方)
 Q17-1 勉強していない理由は何ですか。

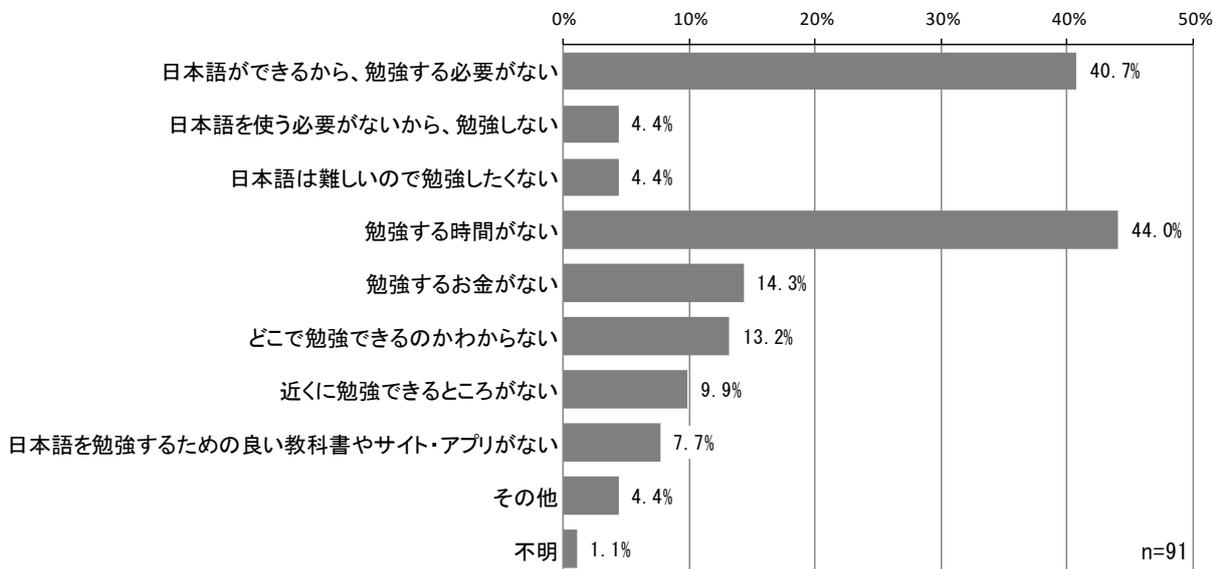
にほんご がくしゅうじょうきょう ふくすうかいとう
日本語の学習状況 (複数回答)

N=	ひとりで勉強している(テレビ、ラジオの講座、通信教育など)	家族、友達に教えてもらっている	ボランティアの日本語教室(NPO や国際交流協会が実施する教室など)	日本語学校	大学	専門学校(日本語学校を除く)	会社	勉強していない	その他	不明
155	54	29	11	9	3	1	2	91	2	3
100.0	34.8	18.7	7.1	5.8	1.9	0.6	1.3	58.7	1.3	1.9



べんきょう りゆう ふくすうかいとう
勉強していない理由 (複数回答)

n=	日本語ができるから、勉強する必要がない	日本語を使う必要がないから、勉強しない	日本語は難しいので勉強したくない	勉強する時間がない	勉強するお金がない	どこで勉強できるのかわからない	近くに勉強できる場所がない	日本語を勉強するための良い教科書やサイト・アプリがない	その他	不明
91	37	4	4	40	13	12	9	7	4	1
100.0	40.7	4.4	4.4	44.0	14.3	13.2	9.9	7.7	4.4	1.1

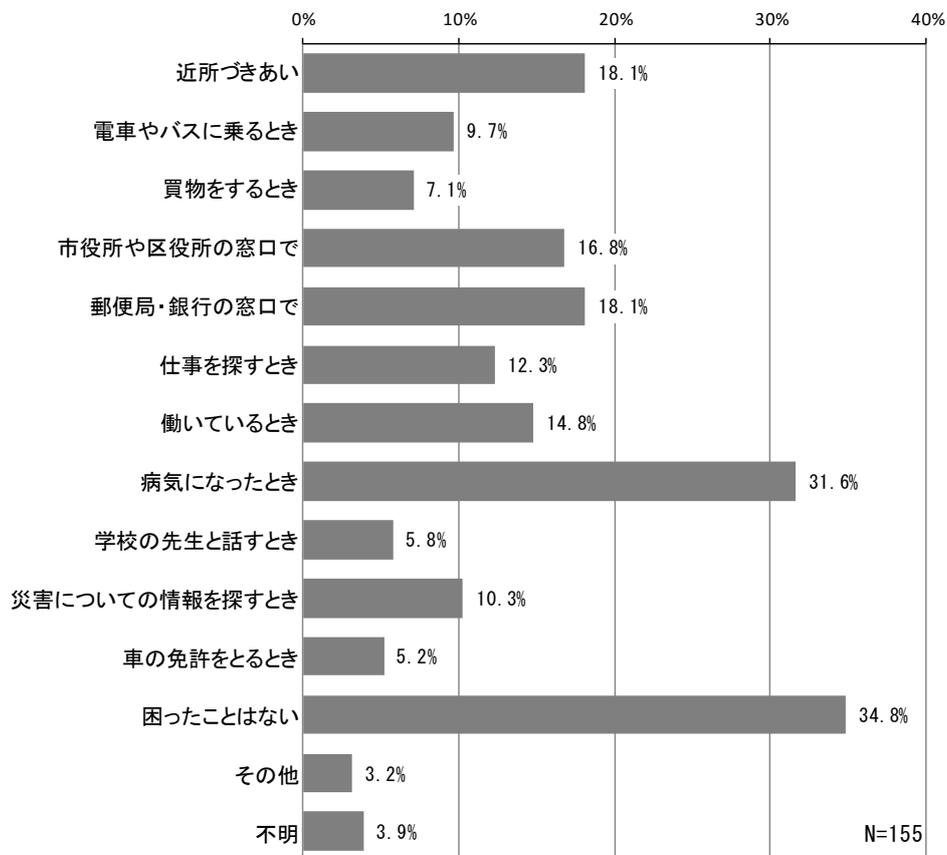


にほんご こま ばめん
④日本語で困る場面

Q18. あなたは、どんな時に日本語で困りますか。
 さいきん ねんかん こま けいけん えら
 最近1年間で困った経験があるものを選んでください。

にほんご こま ばめん ふくすうかいとう
日本語で困る場面（複数回答）

N=	近所づきあい	電車やバスに乗るとき	買物をするとき	市役所や区役所の窓口で	郵便局・銀行の窓口で	仕事を探するとき	働いているとき	病気になったとき	学校の先生と話するとき	災害についての情報を探するとき	車の免許をとるとき	困ったことはない	その他	不明
155	28	15	11	26	28	19	23	49	9	16	8	54	5	6
100.0	18.1	9.7	7.1	16.8	18.1	12.3	14.8	31.6	5.8	10.3	5.2	34.8	3.2	3.9



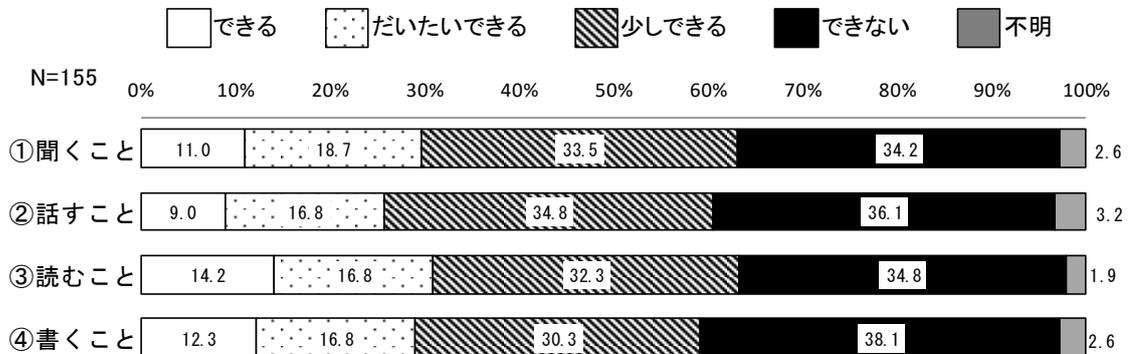
えいごのうりよく
⑤英語能力

Q19. あなたの^{えいごのうりよく}英語能力について^{おし}教えてください。

- ①^き聞くこと ②^{はな}話すこと ③^よ読むこと ④^か書くこと

えいごのうりよく
英語能力

	N=	できる	だいたい できる	少しできる	できない	不明
①聞くこと	155 100.0	17 11.0	29 18.7	52 33.5	53 34.2	4 2.6
②話すこと	155 100.0	14 9.0	26 16.8	54 34.8	56 36.1	5 3.2
③読むこと	155 100.0	22 14.2	26 16.8	50 32.3	54 34.8	3 1.9
④書くこと	155 100.0	19 12.3	26 16.8	47 30.3	59 38.1	4 2.6



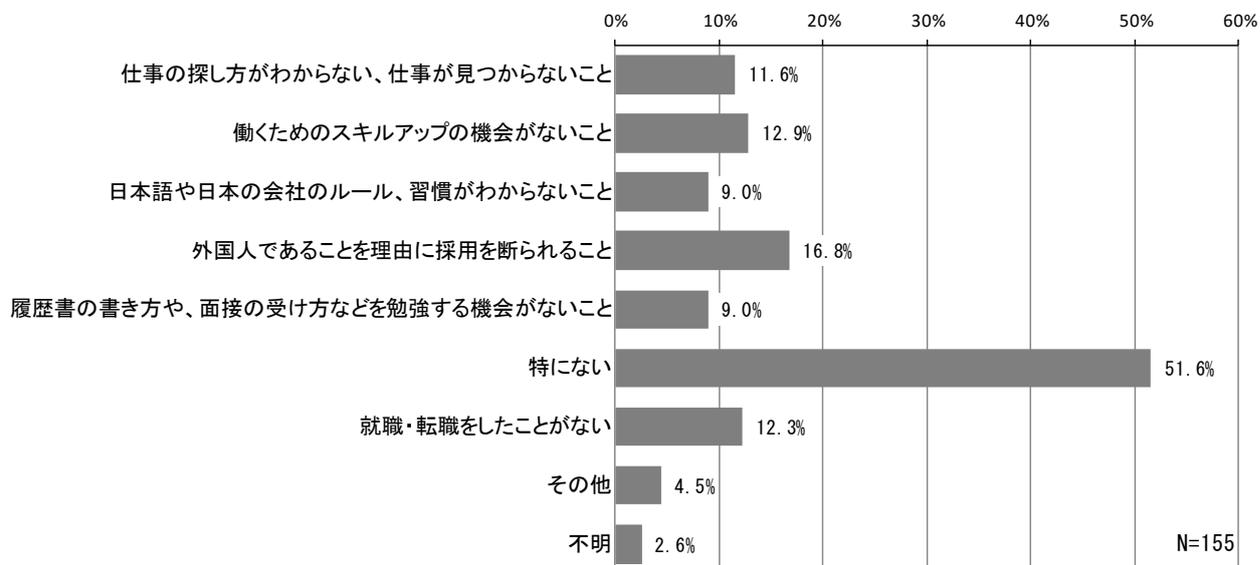
3:仕事について

① 就職や転職に関する困難

Q20. あなたは就職や転職に関して困っていること、困った経験をしたことはありますか。

就職や転職に関する困難 (複数回答)

N=	仕事の探し方がわからない、仕事が見つからないこと	働くためのスキルアップの機会がないこと	日本語や日本の会社のルール、習慣がわからないこと	外国人であることを理由に採用を断られること	履歴書の書き方や、面接の受け方などを勉強する機会がないこと	特にな	就職・転職をしたことがない	その他	不明
155	18	20	14	26	14	80	19	7	4
100.0	11.6	12.9	9.0	16.8	9.0	51.6	12.3	4.5	2.6



②現在の仕事について

Q21. あなたの現在の仕事は、どのような業種ですか。

└ (現在働いている方)

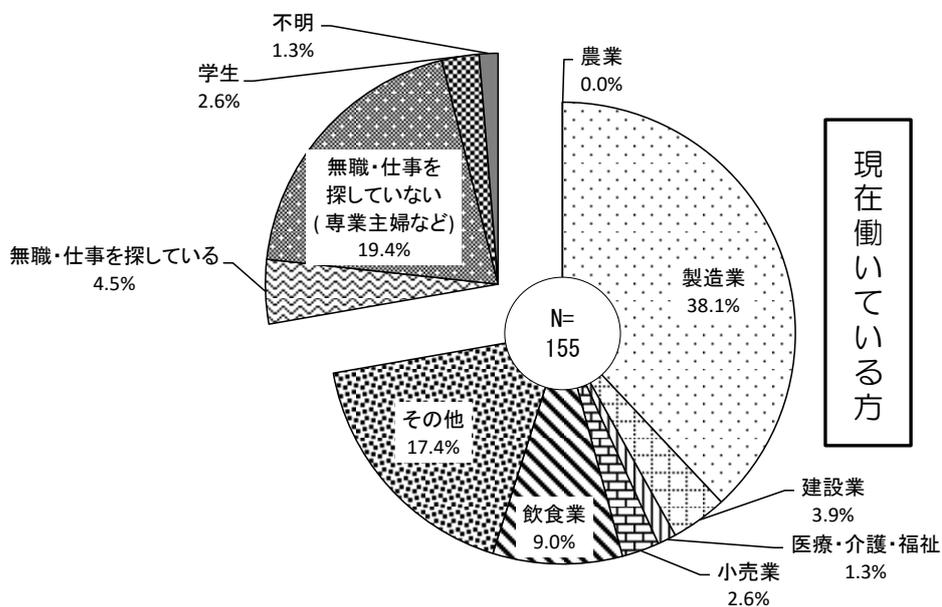
Q21-1 あなたの現在の仕事は、どのような雇われ方ですか。

Q21-2 あなたの現在の仕事は、どのように見つけましたか。

Q21-3 現在の仕事について困っていることはありますか。

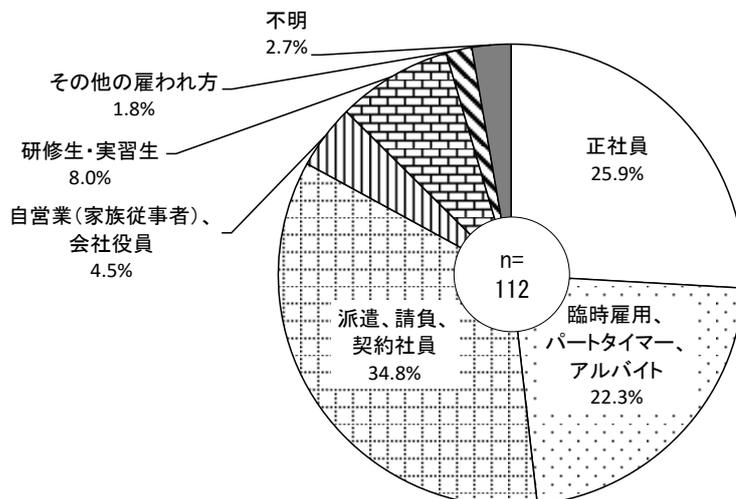
現在の仕事の有無と業種

N=	農業	製造業	建設業	医療・介護・福祉	小売業	飲食業	その他	無職・仕事を探している	無職・仕事を探していない(専業主婦など)	学生	不明
155	0	59	6	2	4	14	27	7	30	4	2
100.0	0.0	38.1	3.9	1.3	2.6	9.0	17.4	4.5	19.4	2.6	1.3



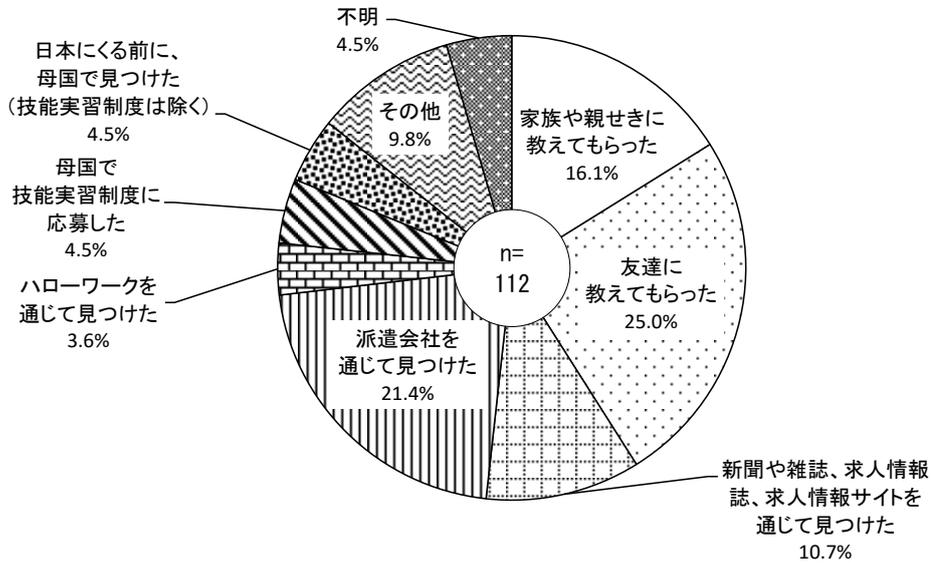
雇用形態 (現在働いている方)

n=	正社員	臨時雇用、パートタイマー、アルバイト	派遣、請負、契約社員	自営業(家族従事者)、会社役員	研修生・実習生	その他の雇われ方	不明
112	29	25	39	5	9	2	3
100.0	25.9	22.3	34.8	4.5	8.0	1.8	2.7



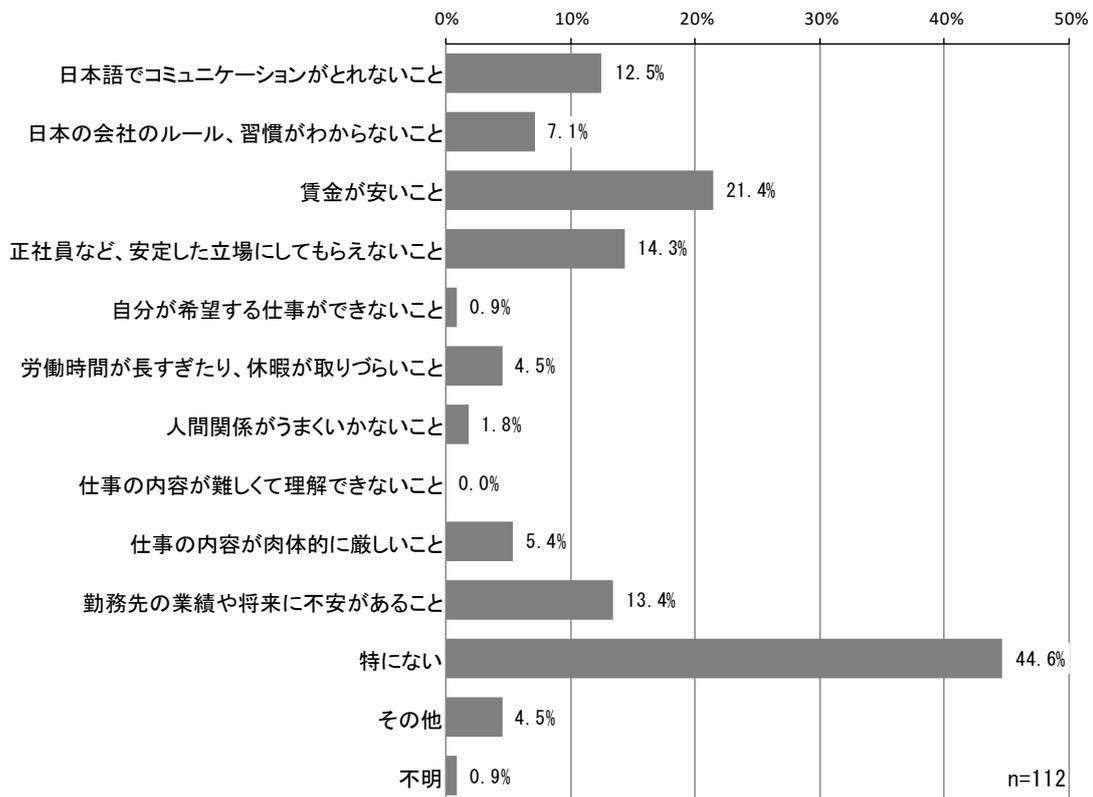
しごと み かた げんざいはたら かた
仕事の見つけ方（現在働いている方）

n=	家族や親せきに教えてもらった	友達に教えてもらった	新聞や雑誌、求人情報誌、求人情報サイトを通じて見つけた	派遣会社を通じて見つけた	ハローワークを通じて見つけた	母国で技能実習制度に応募した	日本に来る前に、母国で見つけた（技能実習制度は除く）	その他	不明
112	18	28	12	24	4	5	5	11	5
100.0	16.1	25.0	10.7	21.4	3.6	4.5	4.5	9.8	4.5



しごと こま げんざいはたら かた ふくすうかいどう
仕事について困っていること（現在働いている方）（複数回答）

n=	日本語でコミュニケーションがとれないこと	日本の会社のルール、習慣がわからないこと	賃金が安いこと	正社員など、安定した立場にしてもらえないこと	自分が希望する仕事ができないこと	労働時間が長すぎたり、休暇が取りづらいこと	人間関係がうまくいかないこと	仕事の内容が難しく理解できないこと	仕事の内容が肉体的に厳しいこと	勤務先の業績や将来に不安があること	特にない	その他	不明
112	14	8	24	16	1	5	2	0	6	15	50	5	1
100.0	12.5	7.1	21.4	14.3	0.9	4.5	1.8	0.0	5.4	13.4	44.6	4.5	0.9



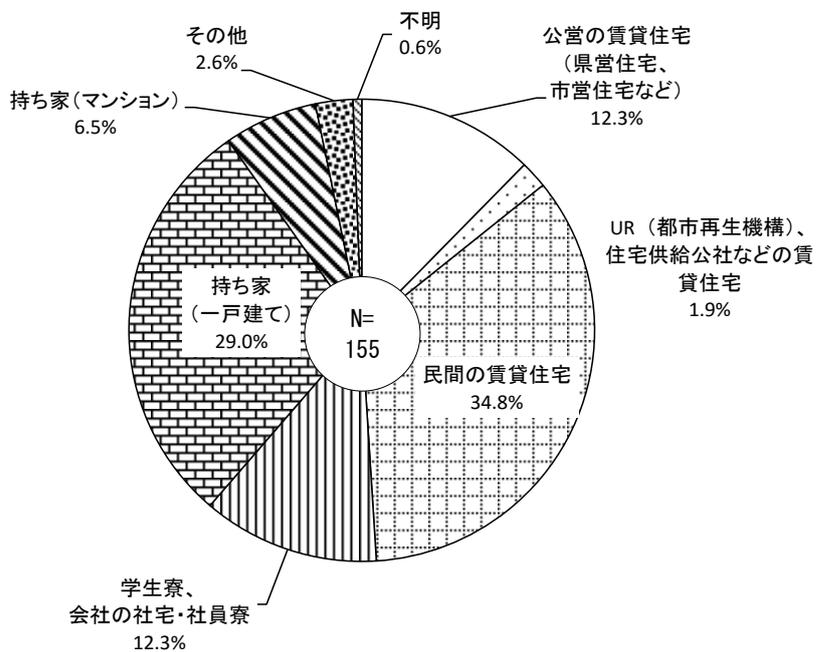
じゅうきよ 4:住居について

じゅうきよけいたい ①住居形態

Q22. あなたは現在どのような家に住んでいますか。

じゅうきよけいたい
住居形態

N=	公営の賃貸住宅(県営住宅、市営住宅など)	UR(都市再生機構)、住宅供給会社などの賃貸住宅	民間の賃貸住宅	学生寮、会社の社宅・社員寮	持ち家(一戸建て)	持ち家(マンション)	その他	不明
155	19	3	54	19	45	10	4	1
100.0	12.3	1.9	34.8	12.3	29.0	6.5	2.6	0.6

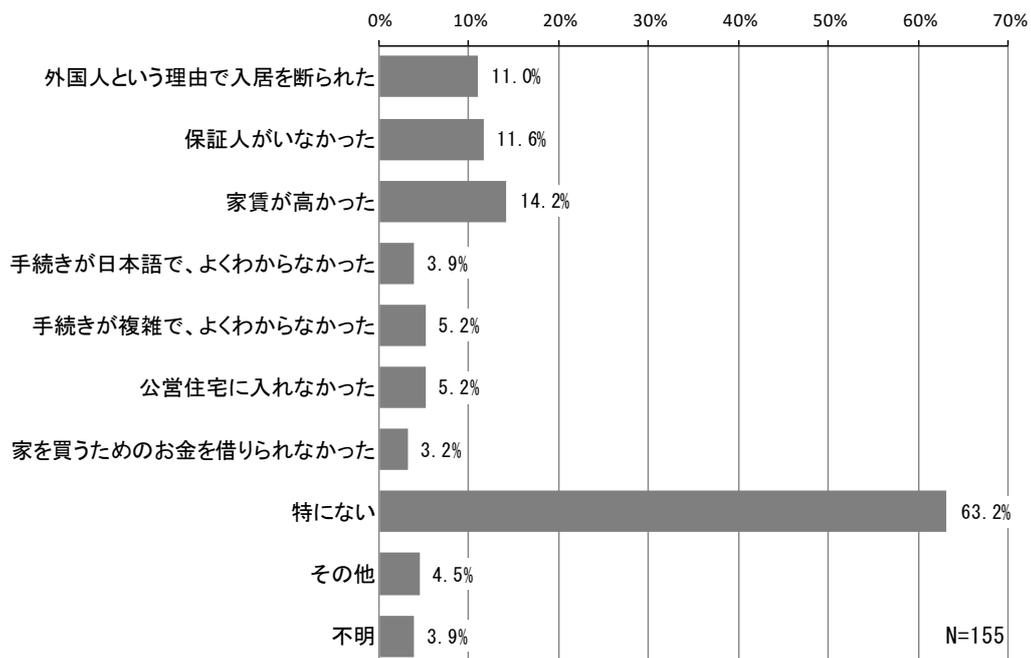


②家を探した時に困ったこと

Q23. 家を探したときに、困ったことはありますか。

家を探した時に困ったこと（複数回答）

N=	外国人という理由で入居を断られた	保証人がいなかった	家賃が高かった	手続きが日本語で、よくわからなかった	手続きが複雑で、よくわからなかった	公営住宅に入れなかった	家を買うためのお金を借りられなかった	特にない	その他	不明
155	17	18	22	6	8	8	5	98	7	6
100.0	11.0	11.6	14.2	3.9	5.2	5.2	3.2	63.2	4.5	3.9



5:子どもについて

①子どもの有無

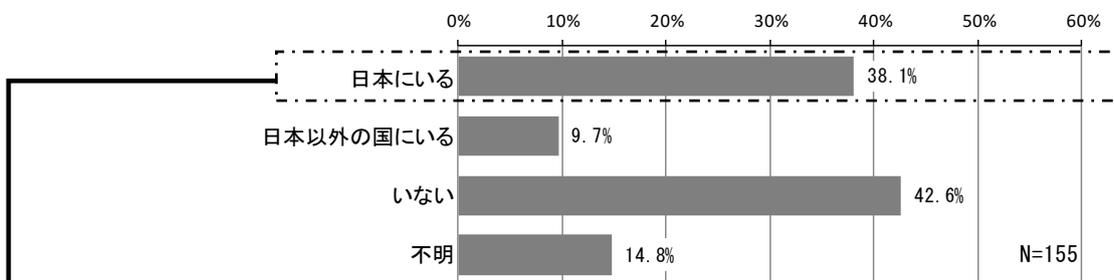
Q24. あなたには18歳以下の子どもがいますか。また、どこにいますか。

↳ (「日本にいる」と回答の方)

Q24-1 日本にいる子どもの年齢

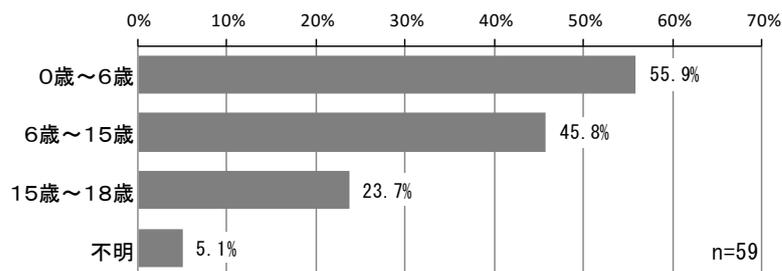
子どもの有無 (複数回答)

N=	日本にいる	日本以外の国にいる	いない	不明
155	59	15	66	23
100.0	38.1	9.7	42.6	14.8



日本にいる子どもの年齢 (複数回答)

n=	0歳~6歳	6歳~15歳	15歳~18歳	不明
59	33	27	14	3
100.0	55.9	45.8	23.7	5.1

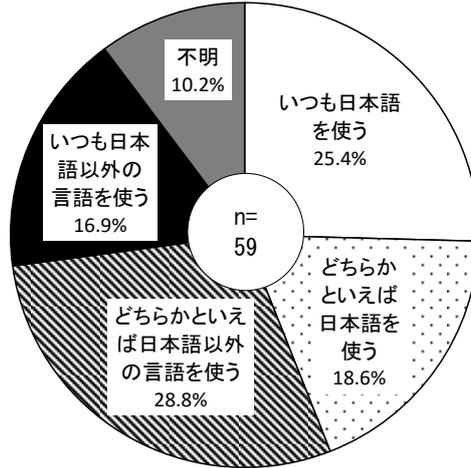


② 子どもと会話する言語(日本に18歳以下の子どもがいる方)

Q25. あなたは子どもと何語で話しますか。

子どもと会話する言語

n=	いつも日本語を使う	どちらかといえば日本語を使う	どちらかといえば日本語以外の言語を使う	いつも日本語以外の言語を使う	不明
59	15	11	17	10	6
100.0	25.4	18.6	28.8	16.9	10.2

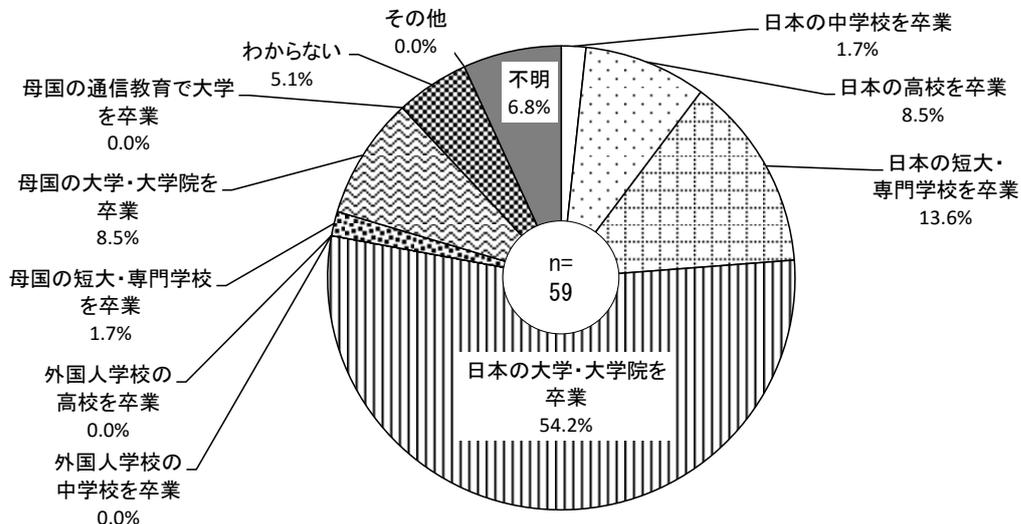


③ 子どもに望む進路(日本に18歳以下の子どもがいる方)

Q26. あなたは子どもにどこまで進学してほしいですか。

子どもに望む進路

n=	日本の中学校を卒業	日本の高校を卒業	日本の短大・専門学校を卒業	日本の大学・大学院を卒業	外国人学校の中学校を卒業	外国人学校の高校を卒業	母国の短大・専門学校を卒業	母国の大学・大学院を卒業	母国の通信教育で大学を卒業	わからない	その他	不明
59	1	5	8	32	0	0	1	5	0	3	0	4
100.0	1.7	8.5	13.6	54.2	0.0	0.0	1.7	8.5	0.0	5.1	0.0	6.8

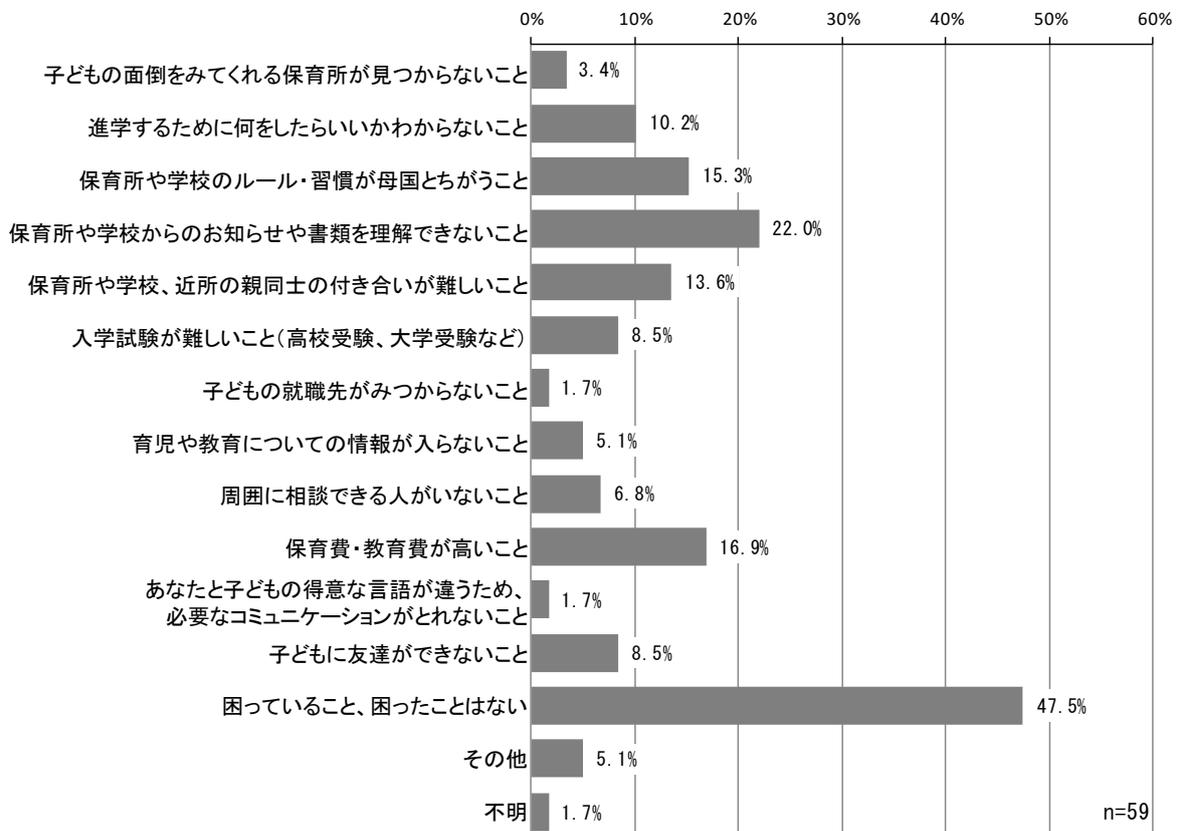


④ 子育てに関する困難(日本に18歳以下の子どもがいる方)

Q27. 子育てに関して困っていること、困った経験をしたことはありますか。

子育てに関する困難(複数回答)

n=	子どもの面倒をみてくれる保育所が見つからないこと	進学するために何をしたらいいかわからないこと	保育所や学校のルール・習慣が母国とちがうこと	保育所や学校からのお知らせや書類を理解できないこと	保育所や学校、近所の親同士の付き合いが難しいこと	入学試験が難しいこと(高校受験、大学受験など)	子どもの就職先が見つからないこと	育児や教育についての情報が入らないこと
59 100.0	2 3.4	6 10.2	9 15.3	13 22.0	8 13.6	5 8.5	1 1.7	3 5.1
	周囲に相談できる人がいないこと	保育費・教育費が高いこと	あなたと子どもの得意な言語が違うため、必要なコミュニケーションがとれないこと	子どもに友達ができないこと	困っていること、困ったことはない	その他	不明	
	4 6.8	10 16.9	1 1.7	5 8.5	28 47.5	3 5.1	1 1.7	

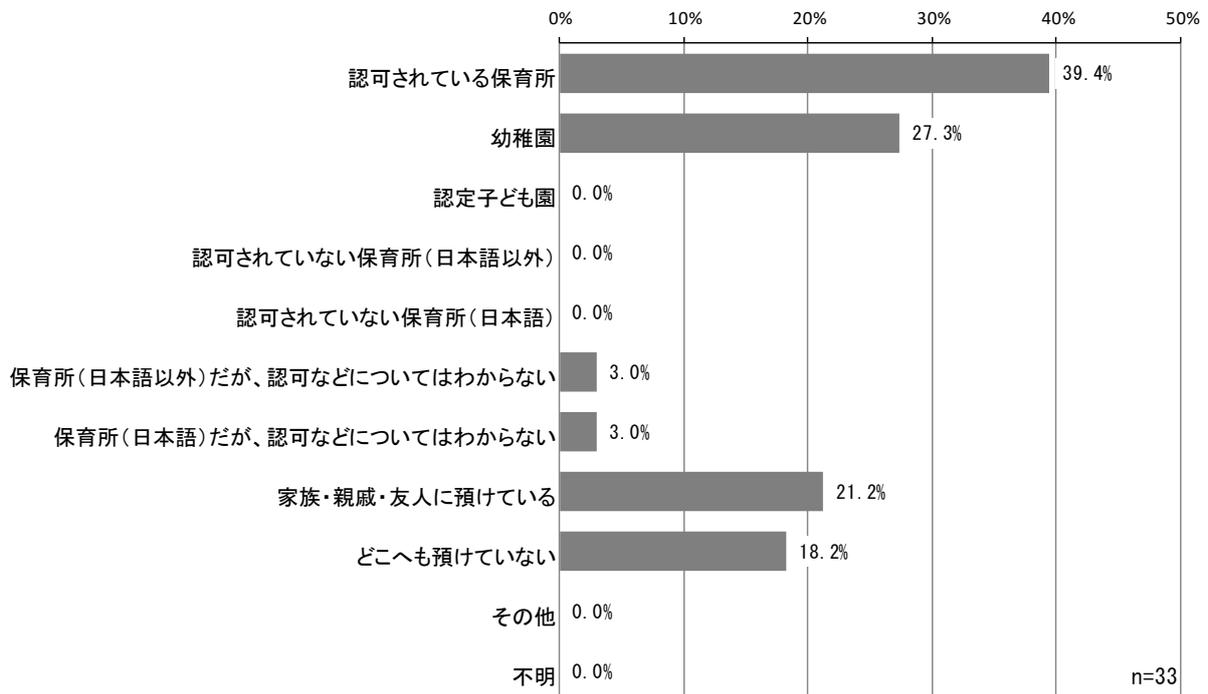


⑤ 子どもの預け先(日本に0歳から6歳の子どもがいる方)

Q28. 子どもを昼間どこかへ預けていますか。

子どもの預け先 (複数回答)

n=	認可されている保育所	幼稚園	認定子ども園	認可されていない保育所(日本語以外)	認可されていない保育所(日本語)	保育所(日本語以外)だが、認可などについてはわからない	保育所(日本語)だが、認可などについてはわからない	家族・親戚・友人に預けている	どこへも預けていない	その他	不明
33	13	9	0	0	0	1	1	7	6	0	0
100.0	39.4	27.3	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	21.2	18.2	0.0	0.0

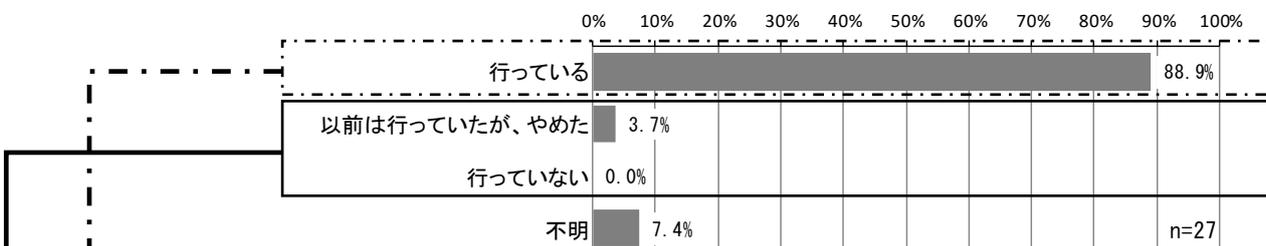


つうがくじょうきょう にほん さい さい こ かた
⑥通学状況(日本に6歳から15歳の子どもがいる方)

Q29. あなたの子どもは学校に行っていますか。
 (「行っている」と回答の方)
 Q29-1 どの学校に行っていますか。
 (「以前は行っていたが、やめた」、「行っていない」と回答の方)
 Q29-2 現在、学校に行っていない理由は何ですか。

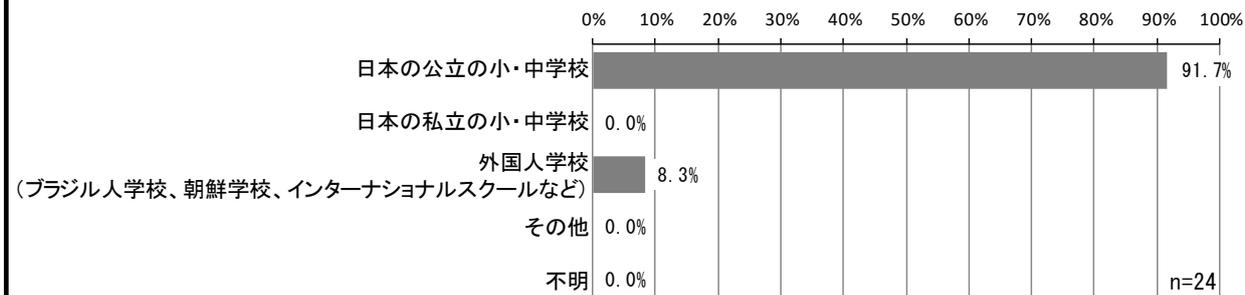
つうがくじょうきょう ふくすうかいとう
通学状況 (複数回答)

n=	行っている	以前は行っていたが、やめた	行っていない	不明
27	24	1	0	2
100.0	88.9	3.7	0.0	7.4



つうがくさき ふくすうかいとう
通学先 (複数回答)

n=	日本の公立の小・中学校	日本の私立の小・中学校	外国人学校(ブラジル人学校、朝鮮学校、インターナショナルスクールなど)	その他	不明
24	22	0	2	0	0
100.0	91.7	0.0	8.3	0.0	0.0



がっこう い りゆう ふくすうかいとう
学校に行っていない理由 (複数回答)

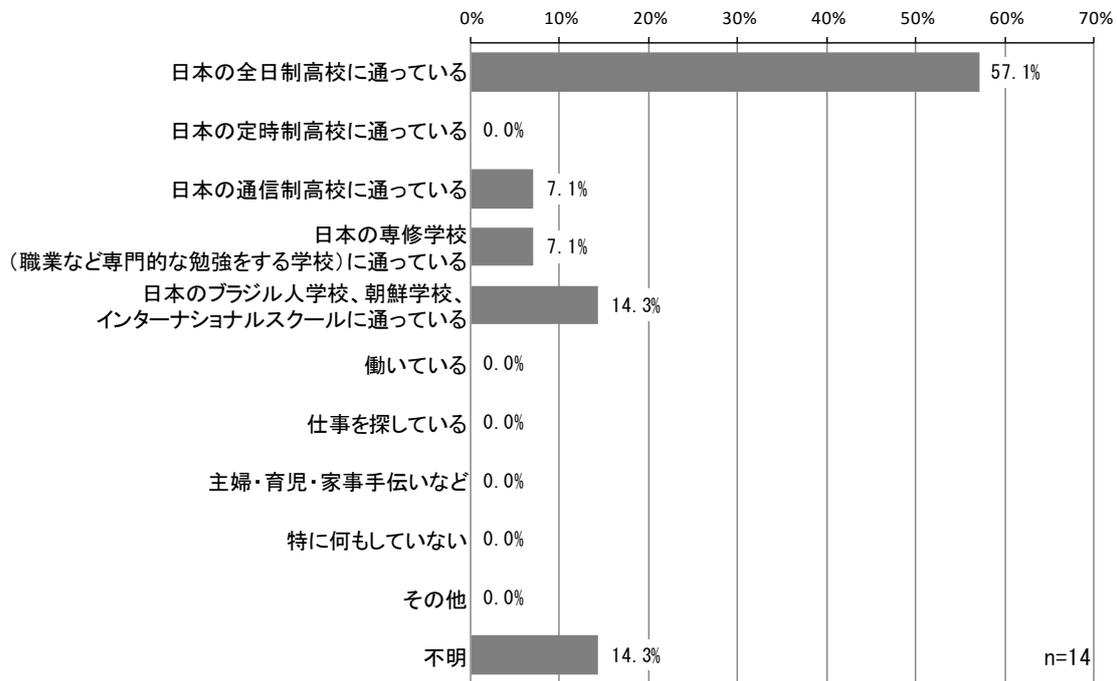
n=	ブラジル人学校、朝鮮学校、インターナショナルスクールなど、行かせたい学校が近くにないから	経済的に苦しいから	言葉が通じないから	授業に追いつけないから	いじめや差別が心配だから	すぐに帰国するつもりだから	日本の学校に外国人を入れることを知らなかったから	その他	不明
1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

⑦ 普段の子どもの生活(日本に15歳から18歳の子どもがいる方)

Q30. あなたの子どもは、普段何をしていますか。

普段の子どもの生活 (複数回答)

n=	日本の全 日制高校 に通って いる	日本の定 時制高校 に通って いる	日本の通 信制高校 に通って いる	日本の専 修学校(職 業など専 門的な勉 強をする 学校)に 通って いる	日本のブラ ジル人 学校、朝鮮 学校、イン ターナシ ョナルス クールに 通って いる	働いて いる	仕事を 探し て いる	主婦・育 児・家事 手伝い など	特に何 もし て い な い	その他	不明
14	8	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2
100.0	57.1	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3



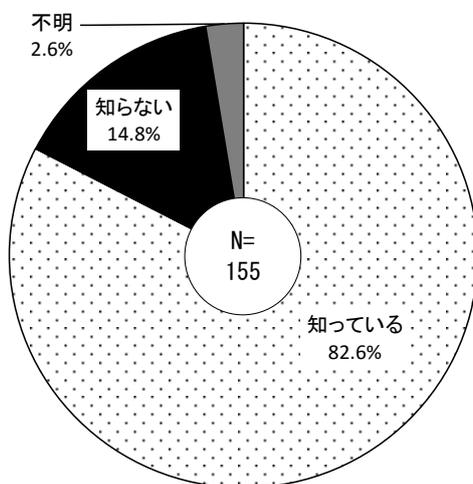
6:地震などの災害について

①この地域で地震が発生する可能性について

Q31. あなたは、この地域に大きな地震がくると考えられていることを知っていますか。

この地域で地震が発生する可能性について

N=	知っている	知らない	不明
155	128	23	4
100.0	82.6	14.8	2.6

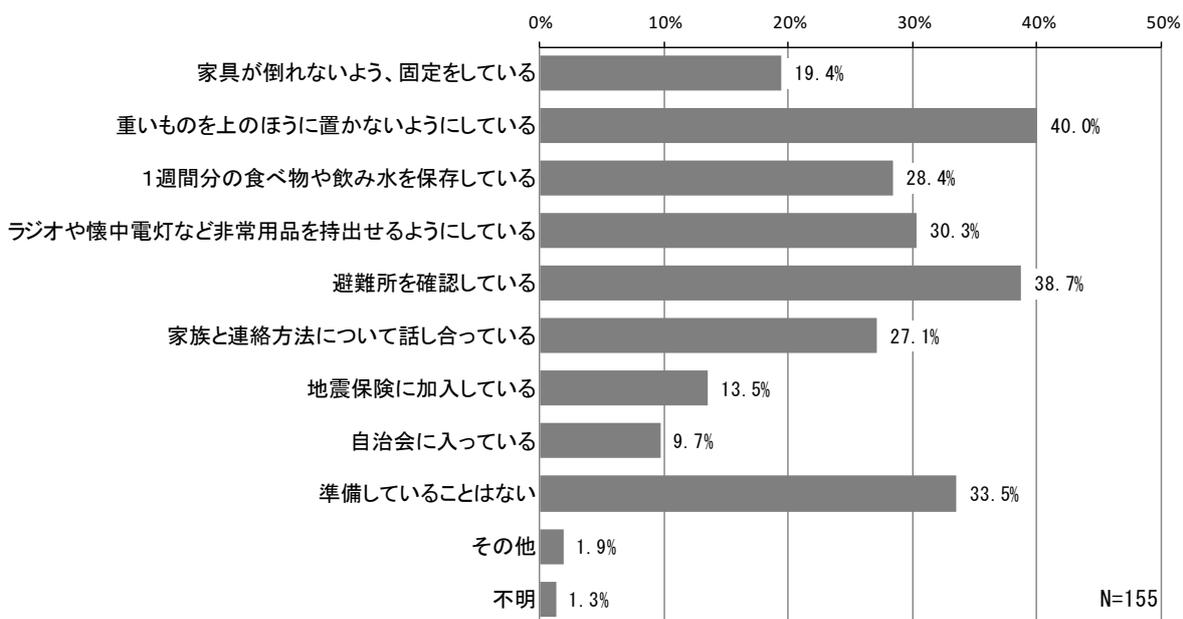


さいがい そな
②災害への備え

さいがい そな くだん じゅんび
Q32. あなたが災害に備えて普段から準備していることはありますか。

さいがい そな ふくすうかいとう
災害への備え（複数回答）

N=	家具が倒れないよう、固定をしている	重いものを上のほうに置かないようにしている	1週間分の食べ物や飲み水を保存している	ラジオや懐中電灯など非常用品を持出せるようにしている	避難所を確認している	家族と連絡方法について話し合っている	地震保険に加入している	自治会に入っている	準備していることはない	その他	不明
155	30	62	44	47	60	42	21	15	52	3	2
100.0	19.4	40.0	28.4	30.3	38.7	27.1	13.5	9.7	33.5	1.9	1.3



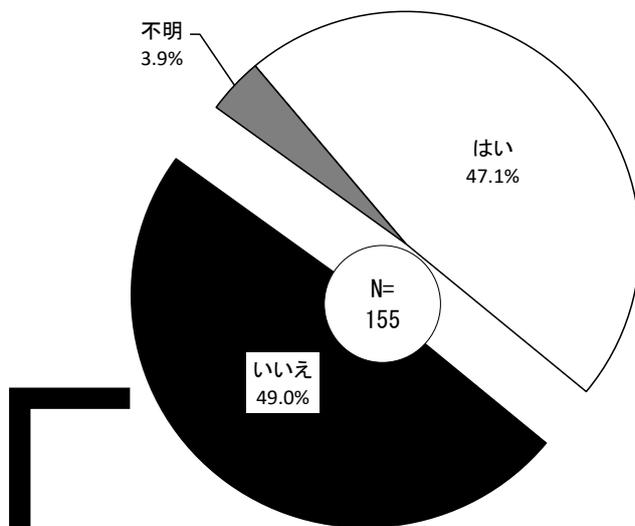
ぼうさいくんれん さん かけいけん
③防災訓練の参加経験

Q33. あなたは防災訓練に参加したことがありますか。
 L (「いいえ」と回答の方)

Q33-1 参加しない理由は何ですか。

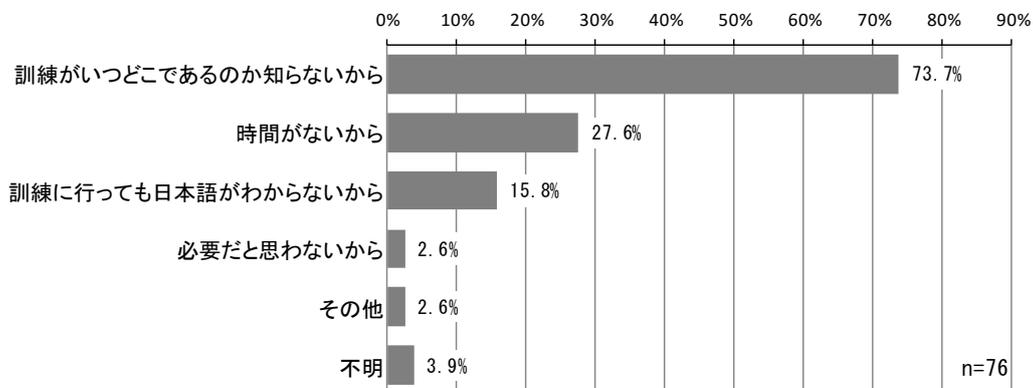
ぼうさいくんれん さん かけいけん
防災訓練の参加経験

N=	はい	いいえ	不明
155	73	76	6
100.0	47.1	49.0	3.9



さんか
参加したことがない理由 (複数回答)

n=	訓練がいつどこであるのか知らないから	時間がないから	訓練に行っても日本語がわからないから	必要だと思わないから	その他	不明
76	56	21	12	2	2	3
100.0	73.7	27.6	15.8	2.6	2.6	3.9



ちいき にほんじん かか 7:地域や日本人との関わりについて

ちいきかつどう さんかじょうきょう ①地域活動への参加状況

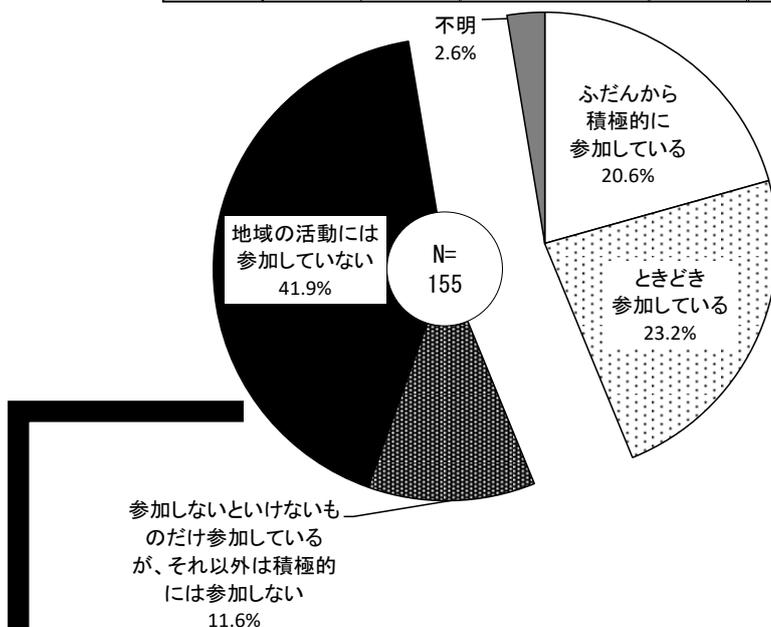
Q34. あなたは近所の清掃作業やお祭り、団地の自治会など、地域の活動に参加していますか。

（「参加しないとイケないものだけ参加しているが、それ以外は積極的に参加しない」、「地域の活動には参加していない」と回答の方）

Q34-1 参加しない理由は何ですか。

ちいきかつどう さんかじょうきょう
地域活動への参加状況

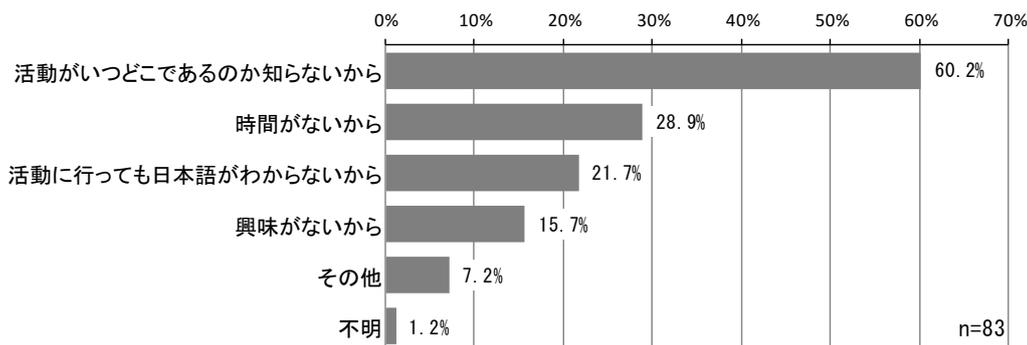
N=	ふだんから積極的に参加している	ときどき参加している	参加しないとイケないものだけ参加しているが、それ以外は積極的に参加しない	地域の活動には参加していない	不明
155	32	36	18	65	4
100.0	20.6	23.2	11.6	41.9	2.6



参加しないとイケないものだけ参加しているが、それ以外は積極的に参加しない
11.6%

さんか りゆう ふくすうかいどう
参加しない理由（複数回答）

n=	活動がいつでもどこであるのか知らないから	時間がないから	活動に行っても日本語がわからないから	興味がないから	その他	不明
83	50	24	18	13	6	1
100.0	60.2	28.9	21.7	15.7	7.2	1.2

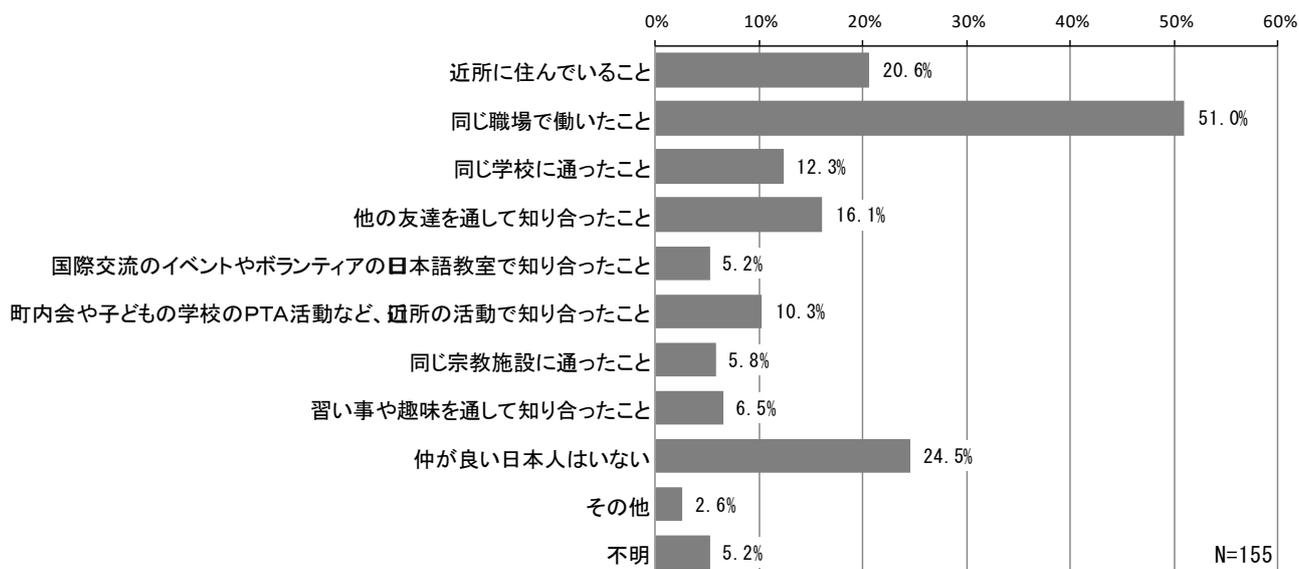


② 日本人と仲良くなったきっかけ

Q35. あなたは現在仲が良い日本人とどのようなきっかけで仲良くなりましたか。

日本人と仲良くなったきっかけ（複数回答）

N=	近所に住んでいること	同じ職場で働いたこと	同じ学校に通ったこと	他の友達を通して知り合ったこと	国際交流のイベントやボランティアの日本語教室で知り合ったこと	町内会や子どもの学校のPTA活動など、近所の活動で知り合ったこと	同じ宗教施設に通ったこと	習い事や趣味を通して知り合ったこと	仲が良い日本人はいない	その他	不明
155	32	79	19	25	8	16	9	10	38	4	8
100.0	20.6	51.0	12.3	16.1	5.2	10.3	5.8	6.5	24.5	2.6	5.2

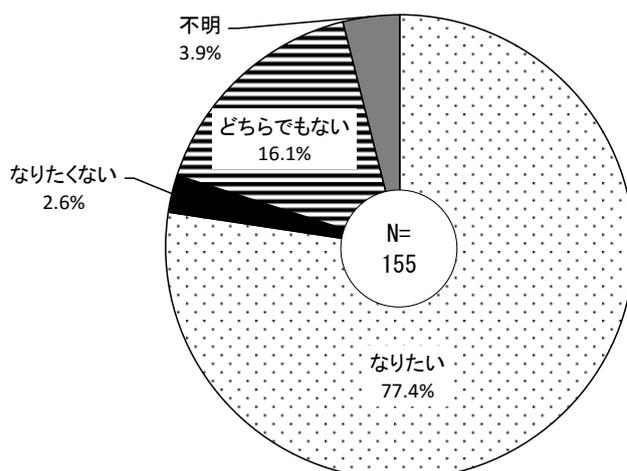


③ 日本人との交流希望

Q36. あなたは、もっと日本人と仲良くなりたいですか。

日本人との交流希望

N=	なりたい	なりたくない	どちらでもない	不明
155	120	4	25	6
100.0	77.4	2.6	16.1	3.9



くるま 8:車について

くるま しょうじょうきょう ①車の所有状況

Q37. あなたはくるまを持っていますか。

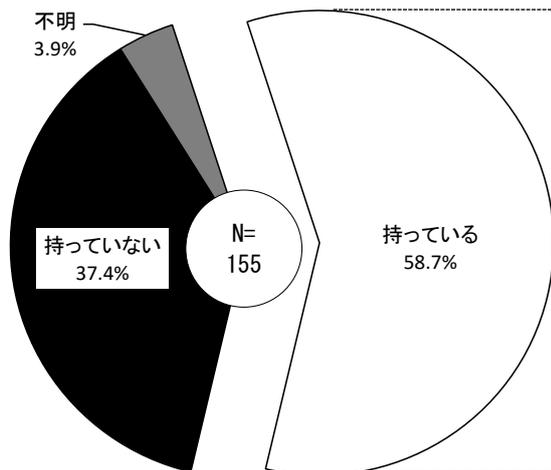
↳ (「持っている」と回答の方)

Q37-1 車の使用者名義は誰ですか。

Q37-2 あなたが使用している自動車は任意保険に加入していますか。

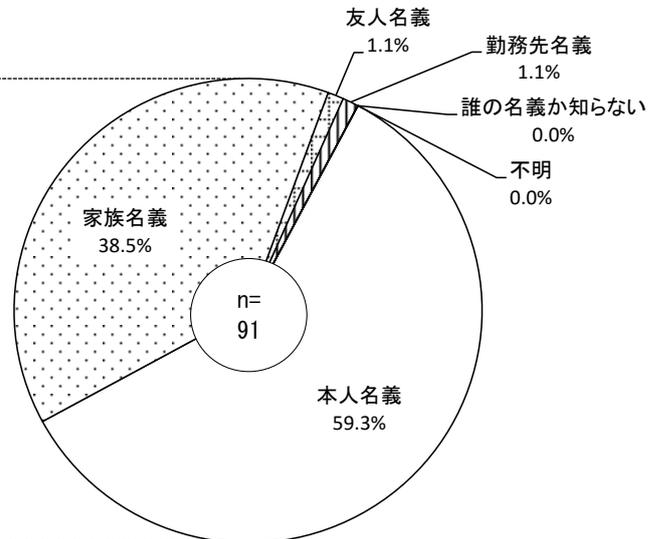
くるま しょうじょうきょう
車の所有状況

N=	持っている	持っていない	不明
155	91	58	6
100.0	58.7	37.4	3.9



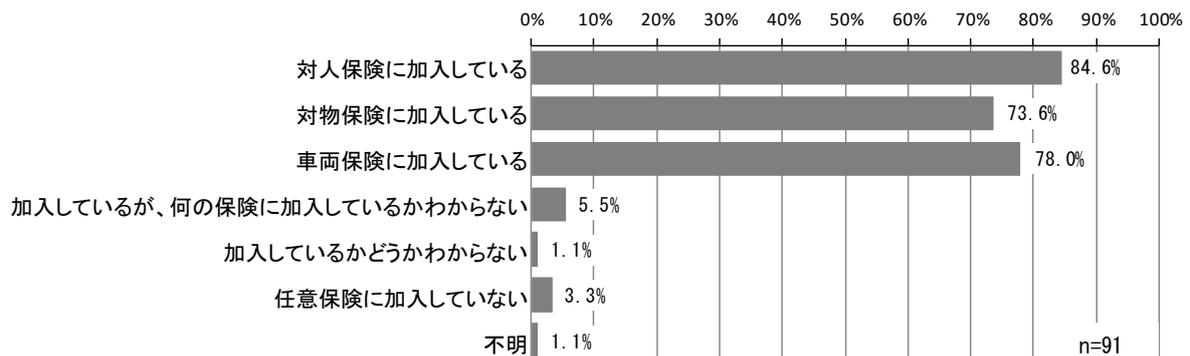
くるま しょうしゃめいぎ
車の使用者名義

n=	本人名義	家族名義	友人名義	勤務先名義	誰の名義が知らない	不明
91	54	35	1	1	0	0
100.0	59.3	38.5	1.1	1.1	0.0	0.0



にんいほけん かにゆうじょうきょう ふくすうかいとう
任意保険の加入状況 (複数回答)

n=	対人保険に加入している	対物保険に加入している	車両保険に加入している	加入しているが、何の保険に加入しているかわからない	加入しているかどうかわからない	任意保険に加入していない	不明
91	77	67	71	5	1	3	1
100.0	84.6	73.6	78.0	5.5	1.1	3.3	1.1



ぎょうせいさ - びす

9: 行政サービスについて

ほけん ねんきん かにゅうじょうきょう

① 保険や年金の加入状況

Q38. 次の保険や年金制度に加入していますか。

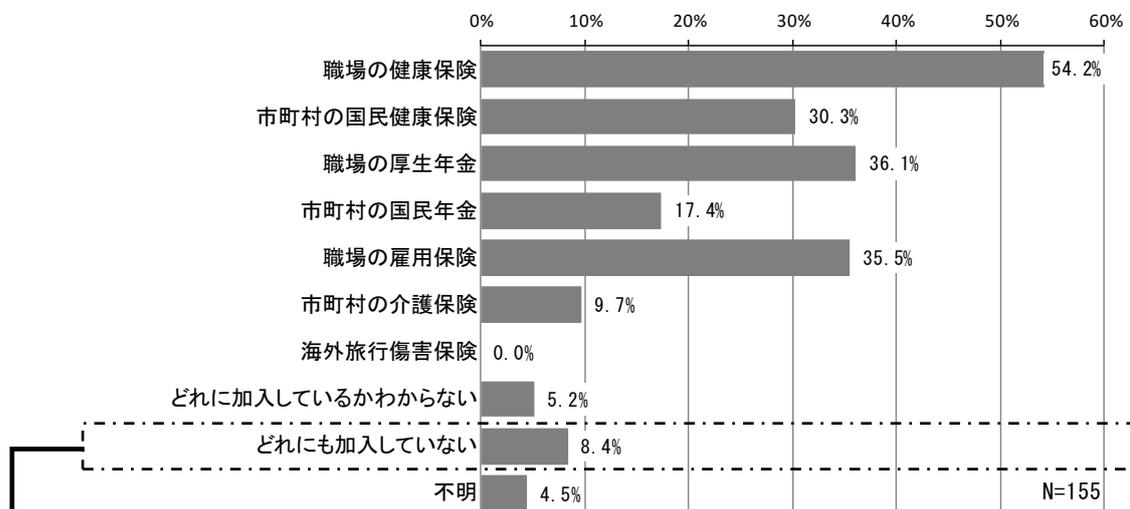
↳ (「どれにも加入していない」と回答の方)

Q38-1 加入していない理由は何ですか。

ほけん ねんきん かにゅうじょうきょう ふくすうかいとう

保険や年金の加入状況 (複数回答)

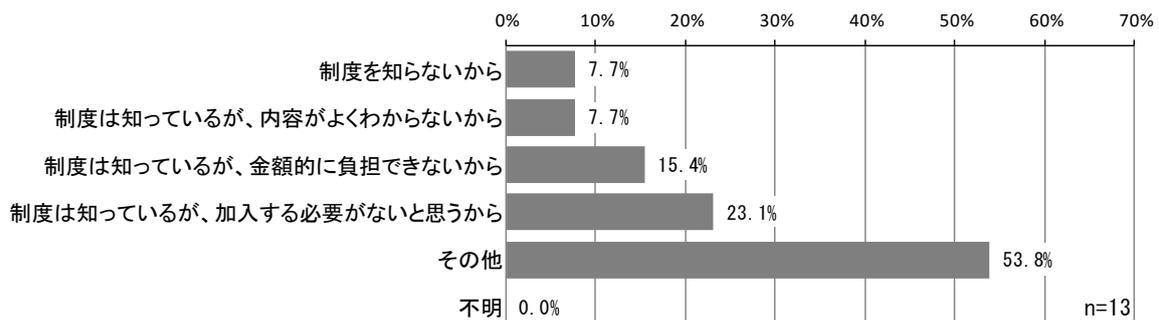
N=	職場の健康保険	市町村の国民健康保険	職場の厚生年金	市町村の国民年金	職場の雇用保険	市町村の介護保険	海外旅行傷害保険	どれにも加入しているかわからない	どれも加入していない	不明
155	84	47	56	27	55	15	0	8	13	7
100.0	54.2	30.3	36.1	17.4	35.5	9.7	0.0	5.2	8.4	4.5



かにゅう りゆう ふくすうかいとう

加入していない理由 (複数回答)

n=	制度を知らないから	制度は知っているが、内容がよくわからないから	制度は知っているが、金銭的に負担できないから	制度は知っているが、加入する必要がないと思うから	その他(具体的に)	不明
13	1	1	2	3	7	0
100.0	7.7	7.7	15.4	23.1	53.8	0.0

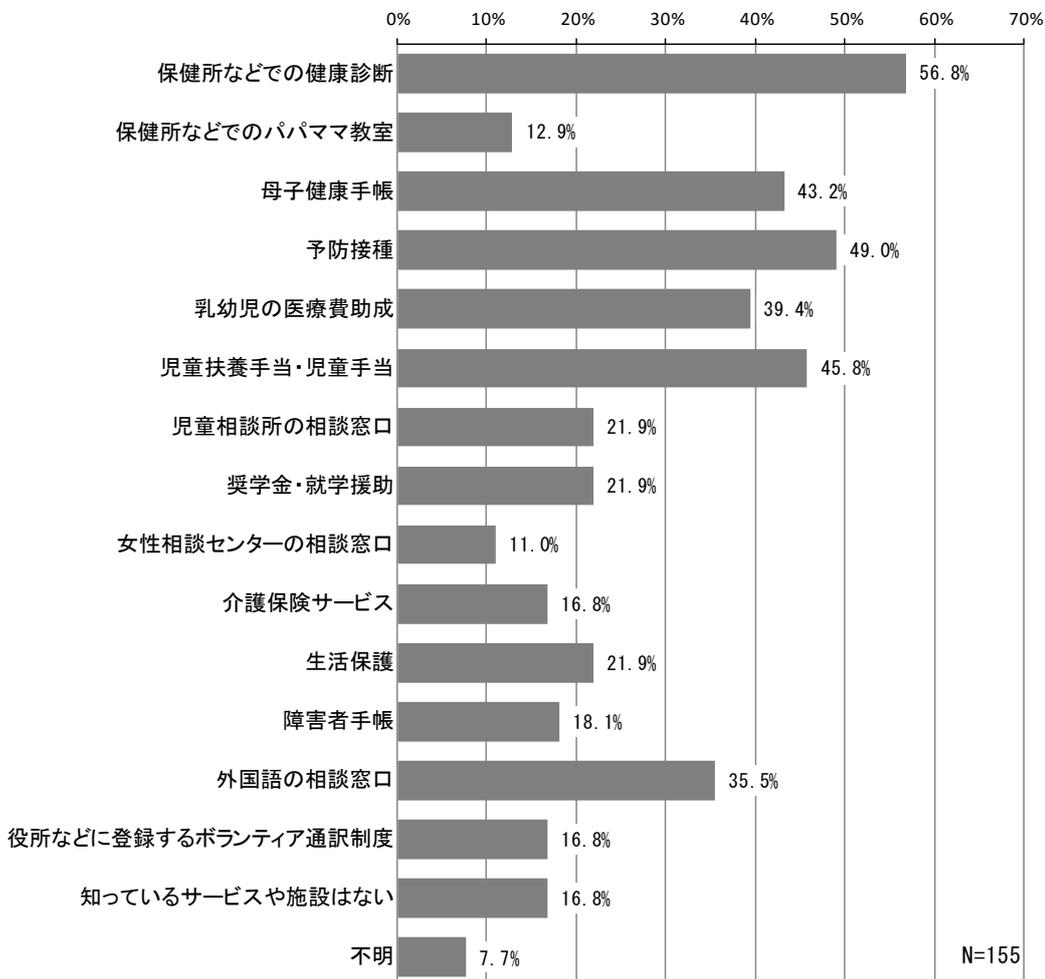


ぎょうせいさ - びす しせつ にんち
②行政サービスや施設の認知

Q39. あなたは^{けん し おこな}県や市が行っている^{つぎ さ - びす しせつ し}次のサービスや施設を知っていますか。

ぎょうせいさ - びす しせつ にんち ふくすうかいとう
行政サービスや施設の認知 (複数回答)

N=	保健所などでの健康診断	保健所などでのパパママ教室	母子健康手帳	予防接種	乳幼児の医療費助成	児童扶養手当・児童手当	児童相談所の相談窓口	奨学金・就学援助
155	88	20	67	76	61	71	34	34
100.0	56.8	12.9	43.2	49.0	39.4	45.8	21.9	21.9
	女性相談センターの相談窓口	介護保険サービス	生活保護	障害者手帳	外国語の相談窓口	役所などに登録するボランティア通訳制度	知っているサービスや施設はない	不明
	17	26	34	28	55	26	26	12
	11.0	16.8	21.9	18.1	35.5	16.8	16.8	7.7

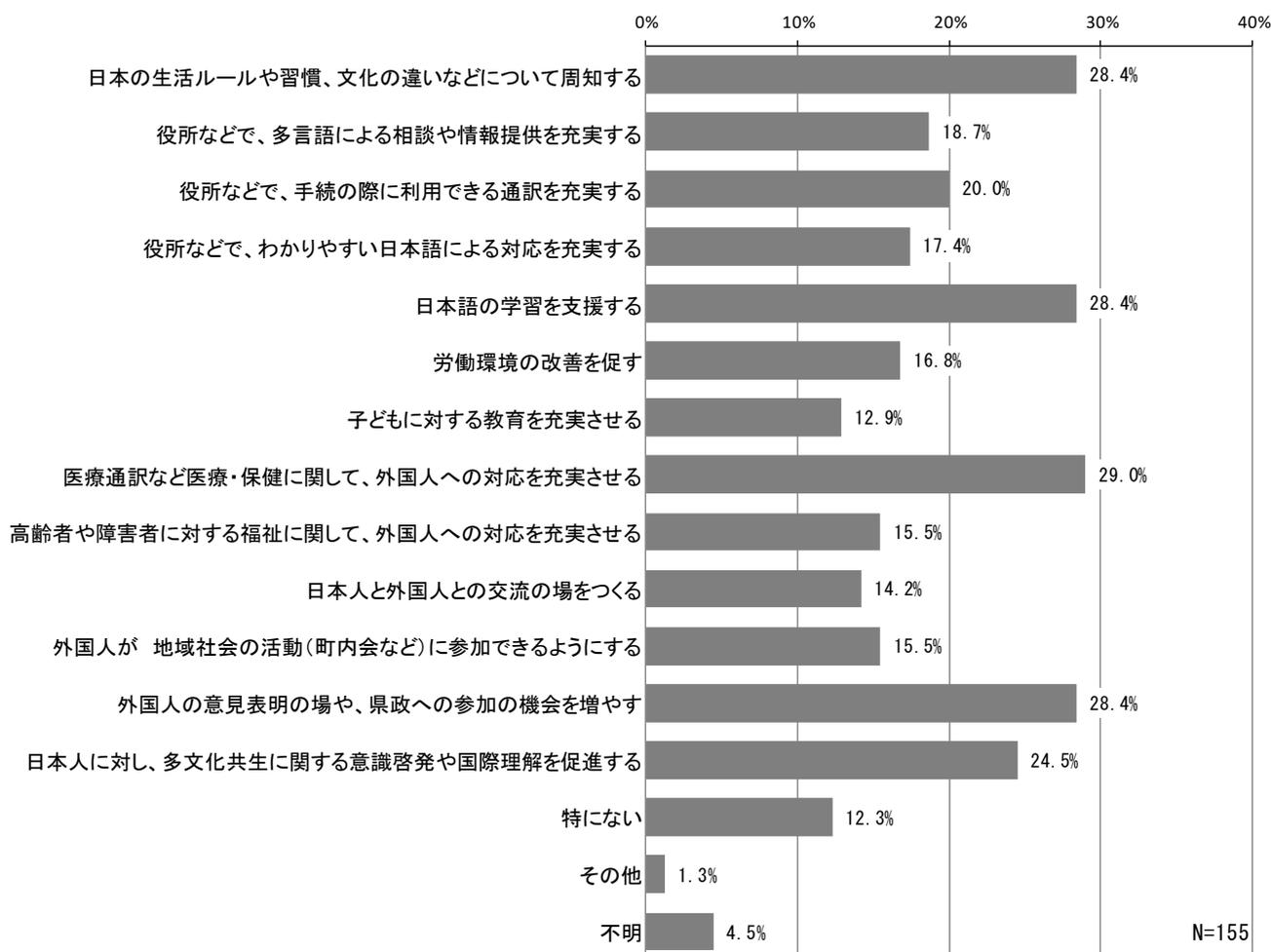


ぎょうせい ようぼう
③行政への要望

ぎょうせい とりくみ じゅうじつ ほ なん
 Q40. 行政の取組で、充実して欲しいことは何ですか。

ぎょうせい ようぼう かいとう
行政への要望 (回答3つまで)

N=	日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する	役所などで、多言語による相談や情報提供を充実する	役所などで、手続の際に利用できる通訳を充実する	役所などで、わかりやすい日本語による対応を充実する	日本語の学習を支援する	労働環境の改善を促す	子どもに対する教育を充実させる	医療通訳など医療・保健に関して、外国人への対応を充実させる
155 100.0	44 28.4	29 18.7	31 20.0	27 17.4	44 28.4	26 16.8	20 12.9	45 29.0
	高齢者や障害者に対する福祉に関して、外国人への対応を充実させる	日本人と外国人との交流の場をつくる	外国人が地域社会の活動(町内会など)に参加できるようにする	外国人の意見表明の場や、県政への参加の機会を増やす	日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する	特にない	その他	不明
	24 15.5	22 14.2	24 15.5	44 28.4	38 24.5	19 12.3	2 1.3	7 4.5



平成 28 年度 愛知県外国人県民アンケート調査報告書
【岡崎市】

平成 29 年(2017 年) 2 月

発行：愛知県県民生活部社会活動推進課多文化共生推進室

住 所：〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

電 話：052-954-6138

E-mail：tabunka@pref.aichi.lg.jp

U R L：http://www.pref.aichi.jp/syakaikatsudo/tabunka.html

2 教育行政に係る平成 30 年度当初予算案について

平成 30 年度当初予算に計上予定の新規又は拡充などの主な項目については、以下のとおり予定しています。

なお、平成 30 年度当初予算については、現時点では編成途中であるため、変更となる場合があります。

児童生徒の健全育成の推進

児童・生徒の心の状態を的確に把握し、個別指導・学級指導に活かすために、平成 29 年度より全中学生に対して実施している学級集団適応心理検査（学校生活における児童生徒の意欲や満足感、および学級集団の状態を測定する心理テスト）について、小学 5 年生・6 年生も対象に加えて実施し、いじめ問題などに積極的に対応する。

また、生徒支援や相談活動を充実させ、中学校区の家庭・地域・学校の連携を深めるために、スクールソーシャルワーカーの待遇改善と増員を実施する。

小中学校の英語教育の充実

新学習指導要領が全面改訂される平成 32 年度に向けて、文部科学省が示す外国語教育の移行措置に沿った形で、外国語指導助手（ALT）を増員し、小中学生の英語教育の充実を図る。

また、小学校における英語教育の充実として、外国語指導助手（ALT）に加え、英語指導補助者（ST）を増員する。

教育の資質を向上させる研修の取組み

現職教職員に対する助言を行う教育アドバイザーを増員する。また、より効果的な研修内容へ見直すための学校運営アドバイザーを新規導入する。

教員の多忙化解消

県が行っていた特別支援学級への教員加配制度が廃止されていることから、市費により、在籍児童数の多い小学校へ、非常勤講師を配置する。また、教員補助者の配置人数を増員する。

小学校へのタブレット導入

全小学校へ各校 1 クラス分 40 台のタブレット PC を新規配備し、近年の急速な情報化の進展に対応する。また、次期学習指導要領におけるプログラミング教育の必須化や、SNS に代表される情報モラルの教育といった課題に対しても積極的に対応していく。

普通教室エアコン導入調査

近年の地球温暖化の影響などから、夏季における教育環境の改善が求められており、安全安心な教育環境を確保するため、市内全小中学校の普通教室への空調設備設置にかかる諸課題の整理を行い、実現可能で、効果的な空調設備の導入手法を検討する。

学校施設の整備

今後築 40 年以上経過する校舎が増加していくことから、建物の長寿命化を図るため、建物の内外部の大規模改修を計画的に行っていく必要があり、まずはモデル校として竜谷小学校の再生整備を行い、工事内容を検証する。

また、矢作北小学校においては平成 29 年度の校舎増築工事に続き、既存校舎における特別教室 3 室を普通教室に改修する工事を、大門小学校においては平成 32 年 4 月までに 1 クラス分の教室を増やすための、実施設計を行う。

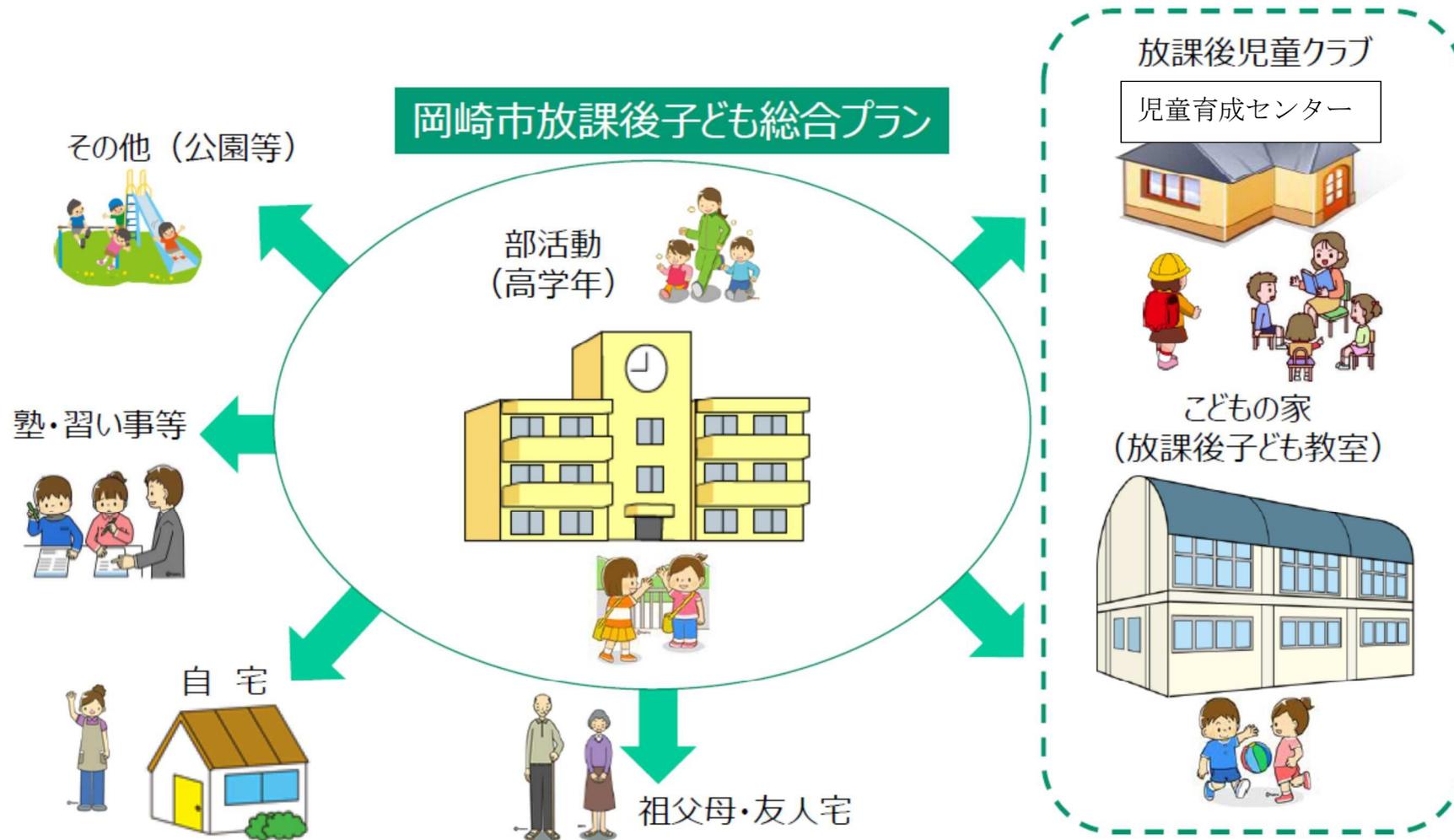
新香山中学校においては、老朽化したプールを改築するための実施設計と地質調査を実施する。

総合学習センターの整備

実技研修室を備えた教育センターとしての整備を行うとともに、多額の改修費用を必要とするホール棟を解体し、利用人数により弾力的な運用が可能な多目的ホールを建設する。そのため、平成 29 年度の基本設計に引き続き、実施設計と地質調査を実施する。

放課後児童の居場所づくりへの協力について（報告）

児童育成センターの小学校利用について



小学校の教室を活用した児童育成センターの整備に係る確認書

岡崎市長（以下「甲」という。）と岡崎市教育委員会（以下「乙」という。）とは、小学校の教室を活用した児童育成センターの整備に関し、次のとおり協議する。

（基本的合意）

第1条 児童育成センターの新規整備、増設、移転等（以下「整備等」という。）に当たっては、学校教育に支障が生じないことを前提として小学校の教室の活用を検討する。

（教育財産の取扱い）

第2条 児童育成センターの整備等に当たっての教育財産の取扱いについて、児童育成センターとして使用する教室は、目的外使用とする。

（校舎の区分、管理）

第3条 校舎の区分は、次の各号に定めるとおりとする。

- (1) 学校専用エリア（主として学校の児童・教職員等が使用するエリア）
 - (2) 児童育成センター専用エリア（主として児童育成センター利用児童・放課後児童支援員（以下「支援員」という。）等が使用するエリア）
 - (3) 共用エリア（学校の児童・教職員等と児童育成センター利用児童・支援員等が共用して使用するエリア）
- 2 施設・設備の維持管理等については、児童育成センター専用エリアは甲が、学校専用エリアは乙が行うものとする。共用エリアは、原則として乙が行うものとするが、児童育成センターのみが開設している場合については、甲が行うものとする。
- 3 警備については、児童育成センター専用エリアは甲が、学校専用エリアは乙が責任を負うものとする。共用エリアは原則として乙が責任を負うが、児童育成センターのみが開設している場合については、甲が責任を負うものとする。

（学校既存設備の利用等）

第4条 児童育成センターの整備等に当たっては、児童育成センター利用児童・支援員等が使用するトイレ、洗面所等については、できる限り新設することなく、学校に既にある設備を使用するものとする。

2 児童育成センター利用児童・支援員等が使用する出入口については、原則として児童育成センター専用エリアに設置するものとする。

（事故等に係る責任の範囲）

第5条 児童育成センターの開設時間内において、当日児童育成センターを利用している児童に事故があった場合又は当日児童育成センターを利用してい

る児童及び支援員等に起因する事故があった場合は、甲が責任を負うものとする。

(光熱水費等の負担)

第6条 児童育成センター運営に係る電気・ガス・水道料金及び下水道使用料については、学校施設と分離できる場合は甲が、分離できない場合は乙が負担するものとする。

(教室不足により学校教育に支障が生じる場合の対応)

第7条 児童数の増加等により教室不足のおそれが生じ、児童育成センターとして使用している教室の返還を受けないと学校教育に支障が生じると判断される場合、乙は、甲に速やかに通知するものとする。

2 前項の通知を受けた場合は、甲は、児童育成センターとして使用していた教室を学校教育に支障が生じないよう速やかに返還するものとする。返還に当たっては、甲の責任で原状回復を行うものとする。

(学校運営に支障が生じる場合の対応)

第8条 児童育成センターを運営するに当たり、学校運営に支障が生じる場合は、甲及び乙が協議して改善するものとする。

(個別協議)

第9条 前各条の規定は原則的なものであり、具体的な事例については個別に協議するものとし、協議事項については、毎年度書面で確認し合うものとする。

(疑義等があった場合の対応)

第10条 この確認書に定めのない事項及びこの確認書に疑義が生じたときは、甲及び乙が協議して定めるものとする。

以上の事項について、協議し合意したことを証するため、本書2通を作成し、甲、乙双方記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成27年5月14日

甲 岡崎市長 内田 康夫



乙 岡崎市教育委員会



岡崎市児童育成センターの整備に係る小学校教室の活用基準

児童育成センターを整備する必要がある小学校区において、平成27年5月14日付けで岡崎市長と岡崎市教育委員会が締結した「小学校の教室を活用した児童育成センターの整備に係る確認書」に基づく小学校教室の活用基準は、次のとおりとする。

1 前提

学区内にある他の公共施設等の児童育成センターとしての活用が困難な場合、この活用基準に基づき、小学校教室の活用を検討する。

2 教室の定義

この活用基準における教室の定義は、次のとおりとする。

- (1) 普通教室 学級ごとに割り当てられた通常の授業を受けるための教室
- (2) 普通教室型特別教室 少人数指導、通級指導、日本語教育指導等に活用している教室及び多目的室、会議室等で普通教室への転用が可能な教室
- (3) 特別教室 理科室、音楽室、図書室、図工室等で普通教室への転用に係る改修が困難な教室

3 普通教室又は普通教室型特別教室の活用

使用しないと見込まれる普通教室又は使用している普通教室型特別教室が次年度から6年間に渡り、5教室以上存在していると見込まれる場合は、当該教室の活用を検討する。

なお、普通教室又は普通教室型特別教室を活用する場合は原則1階にある教室とするが、当該教室の活用については、小学校の意向を尊重し、学校運営に支障が生じないようにする。

4 特別教室等の活用

長期休業中など、期間を限定して児童育成センターとして活用する場合は、学校の校舎内、敷地内又は隣接する場所に児童育成センターがあり、サテライト的に活用する場合に限るものとし、原則1階にある特別教室又は普通教室型特別教室の活用を検討する。

5 その他

児童数の増加、教育制度等によって教室の確保が必要な場合は、速やかに原状回復を行い、返還するものとする。